

武庫川流域各市及び県民局への質疑における回答  
(環境ワーキンググループ関係)

平成18年1月18日(水)

# 目 次

- 1 県庁関係部局からの回答
  
- 2 流域各県民局からの回答  
(神戸県民局、阪神南県民局、阪神北県民局、丹波県民局)
  
- 3 流域各市からの回答  
(神戸市、尼崎市、西宮市、伊丹市、三田市、篠山市)

## 武庫川流域各市および県担当部局への質疑事項（環境 WG 版）アンケート用紙

記述日：平成 17 年 12 月 25 日現在 委員名：（全員のまとめ）

## ① 総合治水に関わる環境問題

## ② 武庫川流域における当委員会に関わる業務内での環境問題

番号	① ② の 別	質 疑 の 内 容
1	②	市名、部局（課）名：各県民局、尼崎市、西宮市 流域内の重要な自然環境についての保全策について 【流域各県民局からの回答 P2、12、13】【流域各市からの回答 P4、5】
2	②	市名、部局（課）名：尼崎市、西宮市 潮止め堰の功罪について（治水面、環境面、利水面ほか） 【流域各市からの回答 P4、5】
3	②	市名、部局（課）名：各市 市内の水収支について
4	②	市名、部局（課）名：各県民局、各市 武庫川の平水量の確保対策について（流域全体への要望を含む） 【流域各県民局からの回答 P2、12】【流域各市からの回答 P4、5、9、11】
5	②	市名、部局（課）名：企業庁水道課 上水道原水水質改善策 【県庁関係部局からの回答 P25】
6	②	市名、部局（課）名：県環境局各課、各県民局、各市 武庫川流域に対する環境対策 【県庁関係部局からの回答 P3~4】【流域各県民局からの回答 P1、2、12、13】【流域各市からの回答 P1、5、9、13~17】
7	②	市名、部局（課）名：県環境局、各県民局、各市 武庫川の「森・川・海の再生」についての具体策 【県庁関係部局からの回答 P5】【流域各市からの回答 P1、6】
8	②	市名、部局（課）名：各県民局、各市 武庫川流域の環境学習の候補地 【流域各県民局からの回答 P1、12、13】【流域各市からの回答 P4、6、10、11、19】
9	① ②	市名、部局（課）名：各県民局、各市、武庫川流域総合治水対策庁内検討会 武庫川の河川環境に関して現在問題になっている、あるいは懸念されること 【県庁関係部局からの回答 P5、17】【流域各県民局からの回答 P2、12、14】【流域各市からの回答 P1、4、6、11】
10	① ②	市名、部局（課）名：各県民局、各市、武庫川流域総合治水対策庁内検討会 武庫川の河川環境に関して現在取り組んでいること 【県庁関係部局からの回答 P5、11、12、13、14、15、17】【流域各県民局からの回答 P3、12、14】【流域各市からの回答 P1、4、6、10】
11	① ②	市名、部局（課）名：各県民局、各市、武庫川流域総合治水対策庁内検討会 武庫川流域委員会で審議されている治水方法が河川環境に影響すると懸念される事項 【県庁関係部局からの回答 P10、11、17】【流域各県民局からの回答 P12、14】【流域各市からの回答 P2、6、11】
12	①	市名、部局（課）名：篠山市建設課 上流篠山市域における河道勾配が緩やかで流下能力が低いことに対する対策。 内水問題、農作物被害、1/2 確率の適正、浚渫・高水敷掘削の適正、工事期間など。 【流域各市からの回答 P19】
13	①	市名、部局（課）名：丹波県民局、篠山市 データブックの A、B ランク水生生物種保全の配慮から、関連工事の施工の進捗が進まないことに対する対応 【流域各県民局からの回答 P14】【流域各市からの回答 P19】

14	①	市名、部局（課）名：丹波県民局、篠山市 上流域の河川改修計画に一貫性と整合性がない。現行1/2確率で施工。1/17確率の場合、河床、河道断面は1/30確率の場合1/100の場合上記の改修、改良計画がどのような実効性があるのか明示されるべき。 〔流域各県民局からの回答 P14〕〔流域各市からの回答 P19〕
15	①	市名、部局（課）名：各市 本川および支川をベースに活動する団体、グループのリストアップ（名称、目的、活動開始年、員数など）。大学、高、中、小学校などで、調査、研究活動グループも含む。武庫川環境、まちづくり活動への今後の活動拡大に活かすため。 〔流域各市からの回答 P2、4、7、18、19〕
16	②	市名、部局（課）名：阪神南県民局（兵庫県尼崎港管理事務所） 潮止め堰の件： 1. 潮止め堰建設にあたり、汽水域の塩害影響調査（測定点）のデータ 2. 現在の同測定位置別の測定値 3. これらによって潮止め堰の有効性（存続すべきかどうか）を評価したい。 〔流域各県民局からの回答 P5～11〕
17	②	市名、部局（課）名：下水道課 下水道・ポンプ場の主要管水路網の明示、各下水処理場（浄化センター）およびポンプ場の機能の内容 （補足）現在、流域の下水処理は、武庫川上流浄化センター、武庫川下流浄化センター、尼崎市北部処理場、尼崎東部処理場、枝川浄化センター、鳴尾浜浄化センター、甲子園浜浄化センターが関係している。計画量としてのそれぞれの処理面積・処理人口・処理水量はHP等でわかるが、流域の各市に対するサービス量が不明である。 また、各ポンプ場はそれぞれどのような機能を持つのか不明瞭である。出水時の機能がどう設定され、どのような実績があったのか、氾濫実績はどうかかわからない。（草薙委員から平16、23号台風時の資料は提示された。）これに関連して主要管水路網図は必要である。 〔後日改めて回答〕
18	②	市名、部局（課）名：環境整備課（不法投棄対策係） 不法投棄対策（河川環境に及ぼす関係事項）が実際にどのようにおこなわれているか。 （補足）公害に関する苦情の整理は毎年なされているが、それに対してどのような対応がされているか。河川環境（水質も含む）の保全に関する問題である。 〔県庁関係部局からの回答 P1～2〕
19	①	市名、部局（課）名：港湾課 高潮の浸水想定区域設定と河川氾濫との関係、および想定図等の策定計画 （補足）港湾課の想定区域図には武庫川下流域はない。下流域では高潮と河川洪水による浸水区域は重合すると考えられるので、両方の立場から浸水特性を検討する必要がある。下流域の堤防は安全度が高いといわれるが、浸水想定は当分不要ということか。また、内水氾濫との検討も必要ではないか。 〔県庁関係部局からの回答 P16〕
20	①	市名、部局（課）名：自然環境保全課 今後行われる河川改修工事、河床掘削で水生生物保護によいのはどんな方法か。またその方法を採用するは可能か、また困難な点は何か。 〔後日改めて回答〕

# 1 県庁関係部局からの回答

(P 1 ~ P 2 5)

## 環境ワーキンググループに関するアンケート調査について

不法投棄対策（河川環境に及ぼす関係事項）が実際にどのように行われているか。

（補足）公害に関する苦情の整理は毎年なされているが、それに対してどのような対応がされているか。河川環境（水質も含む）の保全に関する問題である。

## 1 兵庫県の不法投棄未然防止への対応

## (1) 産業廃棄物の不適正な処理の防止に関する条例の制定

事業者自らが排出した産業廃棄物の保管については、廃棄物処理法によっては実態を把握することができず、これに対する十分な規制がなかったことから、自社廃棄物が長期間にわたって放置される事案が多発していた。このようなことから、一定規模以上の自社廃棄物の保管について、廃棄物処理法には定めのない保管の届出、運搬管理票の交付等を義務づけ、廃棄物処理法の規定による保管基準と一体的に規制する産業廃棄物の不適正な処理の防止に関する条例を平成15年に制定した。

その結果、不適正な処理が問題となる事案については、条例の規定による適正な処理を図るとともに、早期の発見が可能となり、不適正処理の大規模事案が減少した。

規制対象物	産業廃棄物	特定物（有価物）			土砂
		自動車	タイヤ	家庭用機器	
対象規模	100 m <sup>3</sup>	100 m <sup>3</sup> 以上又は下欄の数量以上			3,000 m <sup>3</sup>
	以上	20台	100本	100台	以上
対象行為	保 管				埋立て等
義務	届 出				許 可

## (2) 不法処理監視員の設置

平成12年度から不法処理監視員を県民局に設置するなど不法投棄監視体制の強化に努め、不法投棄の件数及び量の減少という成果を上げてきた。

平成17年度不法処理監視員配置状況

区 分	人数（人）	所管県民局
専 任	3	東播磨、但馬、淡路
兼 務	3	阪神北（阪神南）、北播磨（丹波）、西播磨（中播磨）
合 計	6	

武庫川流域である阪神北県民局に不法処理監視員を1名設置しており、武庫川流域の不法投棄監視体制を図っている。

## (3) 通報体制の整備

平成16年度には、郵便局及びJ Aとの間において通報協定を締結し、平成17年度には、さらに宅配業者と通報協定を締結し、不法投棄の早期発見に努めてきた。

## (4) 通報連絡先の周知徹底

地域住民が産業廃棄物の不法投棄を発見したときの通報連絡先を周知するリーフレットを平成17年6月の環境月間に配布し、地域住民からの通報による早期発見に努めている。

## 2 阪神北県民局環境課での取り組み

## (1) 不法投棄専門監視員の設置

産業廃棄物の不適正処理を早期に発見し、早期対応に結びつけるため、不法投棄専門監視員を4名設置し、週4日定期的にパトロール活動を実施することにより、機動的な監視体制を整備している。

## (2) 地域住民の未然防止活動に対する支援

宝塚市西谷地区で不法投棄未然防止活動のモデル事業として地域住民の活動を支援している。

- 情報提供等の要領を取りまとめたリーフレットの作成及び配布を行うとともに、不法投棄禁止の看板を7箇所を設置し、普及啓発を行っている。
- 住民ボランティア監視員を登録し、自主的監視活動に必要な腕章等の物品を提供することにより地域住民の活動を支援している。
- 不法投棄多発地点に不法投棄を防ぐためのネットフェンスを設置し、不法投棄の再発防止を図っている。

## 3 苦情処理の事例

- (1) 平成17年5月、ゴルフ場にコンクリートがらの不法投棄があり、不法投棄の行為者が不明であったため、ゴルフ場の経営者が全量撤去した。その後、ゴルフ場経営者がチェーンを張るとともに阪神北県民局が不法投棄禁止の看板を設置し、不法投棄の再発防止策を講じている。
- (2) 平成17年6月、丸山湿原に引っ越し家具が不法投棄され、不法投棄行為者が不明であったことから、一般廃棄物の不法投棄事案として、宝塚市が全量撤去した。

## 環境ワーキンググループに関するアンケート調査に対する回答

## ◇「6 武庫川流域に対する環境対策」

## 1. 環境水質の常時監視の実施

県内の河川・海域・湖沼及び地下水の水質を保全するために、河川等の公共用水域について、環境基準の類型指定を行い、毎年度、環境審議会の審議を経て作成する水質測定計画に基づいて、公共用水域や地下水の水質監視測定を実施している。

## ア 公共用水域の常時監視

河川等の公共用水域で、生活環境項目や健康項目等について、水質測定計画に基づく調査地点において、定期的に継続して水質調査を実施し、水質汚濁の状況の常時監視を実施している。

## ○測定地点

武庫川本流・・・上流2地点、中流6地点、下流4地点 計12地点

武庫川支流・・・12支流20地点

## イ 地下水質の常時監視

県内の全体的な地下水の水質を把握し、有害物質による地下水汚染を防止するために、地下水の水質調査を実施している。

## ○測定地点

概況調査（定点観測）・・・40地点（武庫川流域）

## 2. 工場・事業場の排水規制等の実施

工場・事業場に対して、「水質汚濁防止法」及び「同法第3条第3項の排水基準に関する条例」に基づく排水基準等の遵守について、必要な規制や指導を実施している。

## ア 工場排水の規制の徹底

特定施設を設置する工場・事業場からの排水に対する排水基準の遵守状況を監視するため、立入検査を実施するとともに、排水処理施設の維持管理の改善等について指導を行っている。

○届出事業所数・・・約500（武庫川流域）

## 3. 瀬戸内海の水質保全対策

## ア 総量規制の実施

生活排水を含めた全ての汚濁発生源について、COD、窒素及び磷に係る汚濁負荷量の総量を実施可能な限度内で削減することにより、瀬戸内海の水質改善を着実にを行うため、第5次総量削減計画の基づき、総量規制を実施している。



## イ 汚濁負荷量の管理

指定地域内の事業場におけるCODに係る総量規制基準の遵守状況を把握するため、排水量 50 m<sup>3</sup>/日以上以上の事業場について、排水の COD 汚濁負荷量報告を求め管理している。

## 4. 生活排水による水質汚濁の防止等の推進

河川、海域等の公共用水域の水質保全及び生活環境の改善を図ることを目的として生活排水対策を推進しており、平成 16 年度末の生活排水処理率は、%、全国 2 位である。

「生活排水 99%フォローアップ作戦」として全県処理率 99%達成に向けた取り組みを推進するとともに、地域間格差を考慮して整備の遅れている市町に対して財政支援を実施している。

○武庫川流域 7 市（神戸市、尼崎市、西宮市、伊丹市、宝塚市、三田市、篠山市）は、処理率 99%を達成済(H16 年度末)

## 5. 有害化学物質対策の推進

ゴルフ場で使用される農薬等による水質汚濁の防止を図るため、「ゴルフ場で使用される農薬による水質汚濁の防止に係る暫定指針」で指針値が定められている農薬成分について、排水口等での水質調査を実施し、暫定指導指針の遵守について指導するとともに、ゴルフ場が多数立地している武庫川等で水質調査を実施している。

○河川調査：年 2 回・・・7 地点（武庫川流域）

また、ダイオキシン類による汚染状況を継続的に監視するため、河川等の公共用水域や地域について調査を実施するとともにダイオキシン類対策特別措置法上の特定事業所に対して立入検査を行うなど、排出の低減指導を行っている。

○対象特定事業所・・・27 事業所（武庫川流域）

## ◇「7 武庫川の「森・川・海の再生」についての具体策」

県では、平成14年に策定した「ひょうごの森・川・海再生プラン」に基づき、ひょうごの森・川・海の再生に向け、流域ごとに施策・事業目標を定めてその推進に努めるとともに、人と環境のかかわりを体験しながら学べる森・川・海での体験・交流型環境学習などを実施している。（詳細は別紙）

## ◇「9 武庫川の河川環境に関して現在問題になっている、あるいは懸念されていること」

河川水質の常時監視結果によれば、上流（大橋）域では、良好な水質を保っており、中流（百間樋）域及び下流（甲武橋）域では、下水道整備の進展により、水質はかなり改善されてきている。

すべての水域で環境基準が達成されている。

## ◇「10 武庫川の河川環境に関して現在取り組んでいること」

質問6の回答と同じ

## ◇「11 武庫川流域委員会で審議されている治水方法が河川環境に影響すると懸念される事項」

平成16年度流域ごとの施策・事業の進捗状況

分野		県民の関わり							
項目		環境保全・創造活動への県民の参加度							
具体的指標		環境活動団体数		こどもエコクラブ 会員数		クリーンキャンペーン 参加者数		森林ボランティア数	
目標推進状況		H16の実 績(団体)	H23の目 標(団体)	H16の実 績(人)	H23の目 標(人)	H16の実績 (人)	H23の目標 (人)	H16の実 績(人)	H23の目 標(人)
猪名川	阪神南	5	10	83	130	49,965	60,000	60	100
	阪神北	9	12	173	200	22,398	24,000	61	200
	流域計	14	22	256	330	72,363	84,000	121	300
武庫川*	阪神南	12	20	11	300	30,852	85,000	30	200
	阪神北	23	80	115	810	109,973	150,000	533	1,000
	流域計	35	100	383	1,110	140,885	235,000	563	1,200
表六甲河川	神戸	12	36	1,311	1,500	27,580	34,000	2,585	
明石川*	神戸	1	6	591	600	50	500	—	5,500
	流域計	1	6	591	600	50	500	927	
加古川中・下流*	東播磨	55	80	587	600	23,854	50,000	158	400
	北播磨	20	30	66	800	21,641	50,000	314	400
	流域計	75	90	911	1,400	45,495	100,000	472	800
市川・夢前川*	中播磨	41	55	181	275	123,000	250,000	146	300
	流域計	42	55	182	275	124,800	250,000	146	300
揖保川	西播磨	15	45	45	300	19,946	50,000	326	600
千種川	西播磨	18	40	68	400	23,201	40,000	66	120
円山川	但馬	16	20	77	160	53,119	65,000	86	210
但馬西部河川	但馬	9	10	98	100	9,738	15,000	72	150
加古川上流・竹田川	丹波	40	50	35	100	25,600	36,000	891	900
淡路島内河川	淡路	44	75	0	100	88,153	106,000	63	150
全流域合計		321	549	3,957	6,375	630,930	1,015,500	6,318	10,230

\* 主な県民局を記載(別表1以下同じ)

流域ごとの施策・事業の推進状況

分野		森						川					
項目		良好に管理された森林の量			里山林の回復状況			河川の自然度		農業用ため池・用排水路の自然度		河川の水質状況	
具体的指標		間伐実施面積			里山林の整備面積			各年度の河川改修に占める多自然型整備区間の割合		ため池、用排水路の多自然型整備の割合		環境基準達成率(BOD)	
目標推進状況		H14～16実績		H23の目標 (ha)	H14～16実績		H23の目標 (ha)	H14～16実績 (%) *1	H23の目標 (%)	H14～16実績 (%) *2	H23の目標 (%)	H16実績 (%)	H23の目標 (%)
		(ha)	(%)		(ha)	(%)							
猪名川	阪神南	/			1	20	5	—	—	/		100	100
	阪神北	19	7	270	18	19	95	47	73	0	67	100	100
	流域計	19	7	270	19	19	100	47	73	0	67	100	100
武庫川	阪神南	136	97	140	10	6	180	94	60	/		100	100
	阪神北	9	2	440	146	86	170	77	30	41	72	100	100
	流域計	229	31	740	157	42	374	90	41	39	72	100	100
表六甲河川	神戸	114	63	180	49	53	92	75	100	/		100	100
明石川	神戸	1	20	5	—	—	5	11	59	—	80	100	100
	流域計	1	20	5	—	—	5	11	59	—	80	100	100
加古川中・下流	東播磨	16	53	30	72	80	90	22	71	10	68	75	100
	北播磨	1,848	33	5,540	322	55	590	61	97	16	71	100	100
	流域計	1,864	33	5,660	394	58	684	45	88	15	70	83	100
市川・夢前川	中播磨	3,205	36	9,000	64	13	510	55	66	13	71	100	100
	流域計	4,043	45	9,000	64	13	510	59	66	13	71	100	100
揖保川	西播磨	5,873	35	17,000	806	79	1,100	83	90	28	75	100	100
千種川	西播磨	1,503	23	6,500	59	15	400	69	93	27	73	100	100
円山川	但馬	6,499	27	24,260	556	40	1,400	73	70	64	100	100	100
但馬西部河川	但馬	2,351	21	11,050	266	54	490	74	79	25	100	100	100
加古川上流・竹田川	丹波	3,890	32	12,150	136	22	610	33	70	17	69	100	100
淡路島内河川	淡路	34	5	690	58	15	385	77	80	10	65	/	
全流域合計		26,420	30	87,500	2,624	43	6,150	63	72	18	71	97	100

\*1: H14～16多自然型河川整備実施延長/H14～16河川整備実施延長×100

\*2: H16未ため池・用水路の多自然型整備実施箇所数/ため池・用水路の整備対象箇所数×100

流域ごとの施策・事業の推進状況

分野		海												
項目		海岸の自然度			海域の自然度			港湾等の緑地確保			海岸の景観		海域の水質状況	
具体的指標		海岸環境整備延長 (海岸における自然再生と親水性護岸の整備)			藻場面積 (藻場の保全・造成)			港湾・漁港における緑地の整備面積			放置プレジャーボートに対する港湾内の係留施設整備状況		環境基準達成率 (COD)	
目標推進状況		H14~16実績		H23の目標 (km)	H14~16実績		H23の目標 (ha)	H14~16実績		H23の目標 (ha)	H14~16実績 (%) *3	H23の目標 (%)	H16実績 (%)	H23の目標 (%)
		(km)	(%)		(ha)	(%)		(ha)	(%)					
猪名川	阪神南	1.3	13	10				2.5	100	2.5	79	100	0	100
	阪神北													
	流域計	1.3	13	10				2.5	100	2.5	79	100	0	100
武庫川	阪神南	0.1	17	0.6				1.1	26	4.3	79	100	100	100
	阪神北													
	流域計	0.1	17	0.6				1.1	26	4.3	79	100	100	100
表六甲河川	神戸				7.2	29	25						50	100
明石川	神戸													
	流域計												100	100
加古川中・下流	東播磨	0.5	32	1.5	-	-	20	-	-	2.6	76	100	75	100
	北播磨													
	流域計	0.5	32	1.5	-	-	20	-	-	2.6	76	100	75	100
市川・夢前川	中播磨	-	-	2	-	-	10	2.6	29	8.9	58	100	67	100
	流域計	-	-	2	-	-	10	2.6	29	8.9	58	100	67	100
揖保川	西播磨	-	-	0.5				-	-	0.1			100	100
千種川	西播磨	0.9	40	2.2				-	-	0.2	34	100	0	100
円山川	但馬	0.2	22	0.9							92	100	100	100
但馬西部河川	但馬	0.7	55	1.2				1.8	53	3.4	-	100	100	100
加古川上流・竹田川	丹波													
淡路島内河川	淡路	0.2	14	1.3	20.5	34	60	0.4	31	1.3	25	100	63	100
全流域合計		3.8	19	20.2	27.7	24	115	8.4	35	23.3	54	100	73	100

\*3: H16末プレジャーボート係留施設整備数/プレジャーボート数×100

平成17年度 各流域での森・川・海ステップアップ地域事業

県民局	流域	事業概要
神戸	武庫川	六甲山自然体験隊（六甲山の里山を知る） 森林ボランティア等の指導により六甲山の里山を歩き、身近な自然を知るとともに、自然とのふれあいを体験することにより、人の手が入ることによって多様な生態系を保持してきた里山の役割を理解する。
阪神南	武庫川	芦屋川生物調査 芦屋川で活動する環境保全団体が、芦屋川の上流から下流までの川虫を中心とした調査を通して、水質と生物の関係についての環境学習を行うとともに、流域全体の環境保全も含めた意見交換会を実施する。人と自然の博物館の協力も得て実施。
		里山自然探検隊 こどもの環境活動を支援する団体が、甲山自然の家、県立甲山森林公園等において、ネイチャーゲーム、水生生物調査、キノコ狩り、野鳥観察等を行い、人と里山とのかかわりについて環境学習を行う。
阪神北	武庫川	親子で楽しむ「里山体験と自然観察」 里山の整備活動を行っている団体が、親と子を対象にして、宝塚市武田尾「桜の園」亦楽山荘又は宝塚市「山手台中央公園」において、里山の自然観察、里山整備の体験学習を行う。

平成17年度 各流域での森・川・海をフィールドにした体験・交流型環境学習事業

県民局	流域	事業概要
阪神南	武庫川	武庫川流域エコバスツアー 流域全体の環境保全を考えるバスを使用した環境学習 講師の指導による生物調査、意見交換等 御前浜水環境再生実証事業 造成した浅場での水生生物調査 市民フォーラムの開催 学校林の環境教育実践推進校の指定 学校林を活用した環境教育の実践及び成果や課題等の評価、検証 川の環境教育実践推進校の指定 川の環境教育体験活動プログラムの実践及び成果や課題等の評価、検証 海の環境教育実践推進校の指定 海の環境教育体験活動プログラムの実践及び成果や課題等の評価、検証
阪神北	武庫川	ありまふじ夢プログラム 県立有馬富士公園をフィールドにした体験活動 里山体験、農業体験等 武庫川子ども探検隊 小学生等による地域の環境を考える体験型の環境学習 講師の指導による自然観察、意見交換等 武庫川流域エコバスツアー 流域全体の環境保全を考えるバスを使用した環境学習 講師の指導による生物調査、意見交換等 学校林の環境教育実践推進校の指定 学校林を活用した環境教育の実践及び成果や課題等の評価、検証

武庫川流域各市および県担当部局への質疑事項（環境 WG 版）アンケート用紙

記述日：平成 17 年 12 月 25 日現在 委員名：(全員のまとめ)

① 総合治水に関わる環境問題

② 武庫川流域における当委員会に関わる業務内での環境問題

番号	①② の別	質 疑 の 内 容
9	①②	市名、部局（課）名：農地整備課 武庫川の河川環境に関して現在問題になっている、あるいは懸念されること <hr/> とくになし
10	①②	市名、部局（課）名：農地整備課 武庫川の河川環境に関して現在取り組んでいること <hr/> とくになし
11	①②	市名、部局（課）名：農地整備課 武庫川流域委員会で審議されている治水方法が河川環境に影響すると懸念される事項 <hr/> 対策案：水田（畦畔嵩上げ） <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 河川自体の環境への影響はとくにないと考えられる。</li> <li>・ 河川流域としては、工事方法等によっては自然環境等に影響がでてくる。                          ex. 畦畔の補強対策として畦畔をコンクリート化する等の場合には、生物の生息環境や景観等に影響が及ぶ。</li> </ul>

武庫川流域各市および県担当部局への質疑事項（環境 WG 版）アンケート用紙

記述日：平成 17 年 12 月 25 日現在 委員名：(全員のまとめ)

① 総合治水に関わる環境問題

② 武庫川流域における当委員会に関わる業務内での環境問題

番号	①② の別	質 疑 の 内 容
9	①②	<p>部局（課）名：農林水産部農林水産局林務課</p> <p>Q：武庫川の河川環境に関して現在問題になっている、あるいは懸念されること</p> <p>A：当課の所管している業務において、武庫川の河川環境に関し現在問題になっている事項はありません。</p>
10	①②	<p>部局（課）名：農林水産部農林水産局林務課</p> <p>Q：武庫川の河川環境に関して現在取り組んでいること</p> <p>A：当課において、武庫川の河川環境を向上させるため、特別に取り組んでいる施策はありません。</p> <p>しかし、森林整備を適切に行うことにより、森林の持つ水源涵養機能が増進し、結果として、河川環境に寄与することも期待できると考えられます。</p> <p>なお、武庫川流域における森林整備については、造林事業に加え、篠山市において、森林の有する水源涵養機能を高めるため、県単独事業である重要水源林機能高度化事業を実施しています。</p>
11	①②	<p>部局（課）名：農林水産部農林水産局林務課</p> <p>Q：武庫川流域委員会で審議されている治水方法が河川環境に影響すると懸念される事項</p> <p>A：森林に関しては、武庫川流域委員会で審議されている治水方法が、河川環境にどのような影響を与えるのか当課では判断できません。</p>



## 武庫川流域委員会に関するアンケートの回答

農林水産部農林水産局豊かな森づくり室

※ 「豊かな森づくり室」の業務の面からの回答とします。

- 9 武庫川の河川環境に関して現在問題になっている、あるいは懸念されること

特にありません。

- 10 武庫川の河川環境に関して現在取り組んでいること

直接、河川環境に関する施策はありません。

武庫川流域のみではありませんが、「新ひょうごの森づくり」として、①森林管理100%作戦②里山林の再生③森林ボランティア育成1万人作戦 に取り組んでいます。

森林整備を進めることは、間接的に河川環境にも役立つのではないかと考えています。

- 11 武庫川流域委員会で審議されている治水方法が河川環境に影響すると懸念される事項

分かりません。

武庫川流域各市及び県担当部局への質疑事項(環境 WG 版)アンケート用紙

記述：兵庫県道路建設課

番号	質 疑 及 び 回 答
9	市名、部局（課）名：兵庫県道路建設課 武庫川の河川環境に関して現在問題になっている、あるいは懸念されること  ・ 特になし
10	市名、部局（課）名：兵庫県道路建設課 武庫川の河川環境に関して現在取り組んでいること  ・ 歩道(自転車歩行者道)部に透水性舗装(雨水を路盤以下へ浸透させる舗装)を実施
11	市名、部局（課）名：兵庫県道路建設課 武庫川流域委員会で審議されている治水方法が河川環境に影響すると懸念される事項  ・ 特になし

## 武庫川流域委員会（環境ワーキング）に関するアンケート調査回答

番号	質 疑	回 答
9	武庫川の河川環境に関して現在問題になっている、あるいは懸念されること	該当なし
10	武庫川の河川環境に関して現在取り組んでいること	<p>県管理道路の歩道（自転車歩行者道）部において、雨水を舗装体に通過させ、地中へ還元させる透水性舗装を行っている。</p> <p>平成17年度の取り組み</p> <p>尼崎市 L= 1, 860m</p> <p>伊丹市 L= 236m</p> <p>西宮市 L= 220m</p> <p>三田市 L= 670m</p> <p>篠山市 L= 1, 255m</p> <hr/> <p>合計 L= 4, 241m</p>
11	武庫川流域委員会で審議されている治水方法が河川環境に影響すると懸念される事項	該当なし

武庫川流域委員会（環境ワーキング）に関するアンケート調査回答

番号	質 疑	回 答
9	武庫川の河川環境に関して現在問題になっている、あるいは懸念されること	該当なし
10	武庫川の河川環境に関して現在取り組んでいること	<p>現在、県施行の街路事業において、歩道部の雨水を舗装体に通過させ、地中へ還元させる透水性舗装を事業区間内に計画している。</p> <p>平成17年度時点の事業中延長（延長は事業区間延長）</p> <p>尼崎市 L = 4, 211 m                      伊丹市 L = 4, 087 m                      西宮市 L = 2, 466 m                      宝塚市 L = 2, 086 m                      合計 L = 12, 850 m</p>
11	武庫川流域委員会で審議されている治水方法が河川環境に影響すると懸念される事項	該当なし

武庫川流域各市および県担当部局への質疑事項（環境 WG 版）アンケート用紙

記述日：平成 17 年 12 月 25 日現在 委員名：(全員のまとめ)

- ① 総合治水に関わる環境問題
- ② 武庫川流域における当委員会に関わる業務内での環境問題

番号	①② の別	質 疑 の 内 容
19	①	<p>市名、部局（課）名：港湾課</p> <p>高潮の浸水想定区域設定と河川氾濫との関係、および想定図等の策定計画                      （補足）港湾課の想定区域図には武庫川下流域はない。下流域では高潮と河川洪水による浸水区域は重合すると考えられるので、両方の立場から浸水特性を検討する必要がある。下流域の堤防は安全度が高いといわれるが、浸水想定は当分不要ということか。また、内水氾濫との検討も必要ではないか。</p> <p>（回答）尼崎市、西宮市、芦屋市において、高潮が発生した場合を想定して、海水による浸水予測区域図を今後作成する予定である。</p>

武庫川流域委員会（環境WG）に関するアンケート（回答）

まちづくり局都市計画課

質問内容

- ① 総合治水に係わる環境問題
- ② 武庫川流域における流域委員会に係わる業務内での環境問題

番号9 武庫川の河川環境に関して現在問題になっている、あるいは懸念されること

- ①② 都市化の進展による雨水流出量の増大や、近年多発している集中豪雨などが洪水被害の可能性を高めているため、河川での対応だけでなく、流域での対策や下水道との連携などを含めた総合的かつ効果的な治水対策を進め、安全なまちづくりに取り組む必要があると認識しており、その旨、阪神間都市計画区域マスタープラン（都市計画区域の整備、開発及び保全の方針）にも記述している。

番号10 武庫川の河川環境に関して現在取り組んでいること

- ①② 阪神間都市計画区域マスタープランにおいて、「猪名川や武庫川等の河川においては、改修にあたり自然環境に配慮した工法を採用するなど親水性に配慮した川づくりを進める」こととし、具体的な河川整備については、河川整備計画に基づいて川づくりを進めていくこととしている。

また、武庫川河川敷緑地（尼崎市・西宮市・伊丹市・宝塚市の約 351.3ha）が都市計画決定（当初昭和 56 年、最終変更平成 12 年）されており、各市により園路、広場、植栽等の整備が進められている。（別紙参照）

番号11 武庫川流域委員会で審議されている治水方法が河川環境に影響すると懸念される事項

- ①② 都市計画区域マスタープランにおいて、武庫川等の河川においては、改修にあたり自然環境に配慮した工法を採用するなど、親水性に配慮した川づくりを進めることとしている。

## 武庫川河川敷緑地について

計画年月日、及び告示番号)

当 初：昭和 56 年 6 月 9 日 県告示第 1492 号  
第 1 回変更：平成 11 年 8 月 6 日 県告示第 1163 号  
第 2 回変更：平成 12 年 10 月 10 日 県告示第 1286 号

面 積)

当 初： 約 340.9ha  
第 1 回変更： 約 347.5ha  
第 2 回変更： 約 351.3ha

その他)

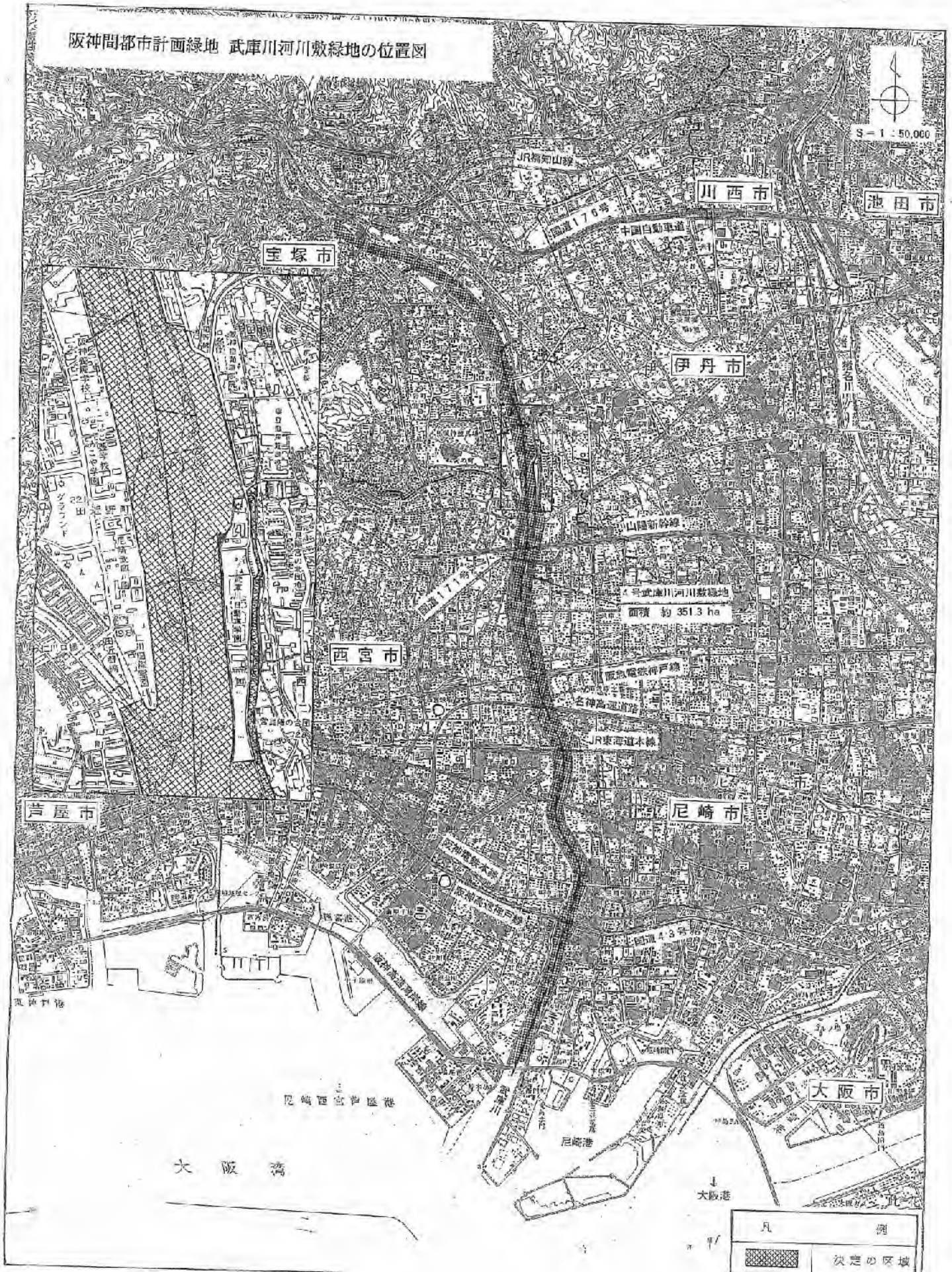
現在の位置、及び位置図については、別紙参照。

阪神間都市計画緑地 武庫川河川敷緑地の決定状況

名 称		位 置	面 積	備 考
番号	緑 地 名			
4	武 庫 川 河川敷緑地	<p>西宮市 高須町1丁目、上田東町、東鳴尾町1丁目及び2丁目、武庫川町、小松南1丁目、小松東1丁目、2丁目及び3丁目、小曾根町1丁目、2丁目、3丁目及び4丁目、戸崎町、甲子園口1丁目、甲子園口北町、松並町、日野町、上之町、堤町、樋之口町1丁目及び2丁目、上大市5丁目、一里山町及び田近野町</p> <p>尼崎市 平左衛門町、丸島町、元浜町3丁目及び4丁目、武庫川町4丁目、大庄西町1丁目及び2丁目、大島1丁目及び2丁目、稲葉荘1丁目、2丁目、3丁目及び4丁目、南武庫之荘6丁目、9丁目、10丁目及び12丁目、武庫町3丁目及び4丁目、武庫元町3丁目、武庫豊町3丁目、常松1丁目及び2丁目、西尾陽2丁目、3丁目及び4丁目</p> <p>伊丹市 西野7丁目及び8丁目、池尻7丁目</p> <p>宝塚市 美幸町、御所の前町、弥生町、小浜1丁目、東洋町、美座1丁目及び2丁目、末広町、中州2丁目、南口2丁目、武庫川町、湯本町、栄町1丁目及び2丁目</p>	約 351.3ha	<p>(河川敷緑地)</p> <p>園路、広場(自由広場、芝生広場)、植栽、水流、ベンチ、砂場、ローラースケート場、野球場、テニスコート、便所、照明施設</p>



阪神間都市計画緑地 武庫川河川敷緑地の位置図



阪神間都市計画区域の整備、開発及び保全の方針(抜粋)  
(都市計画区域マスタープラン)

## 1 基本的事項

## (1) 基本的役割

兵庫県は、平成 13 年 2 月に県民主役・地域主導のもと、21 世紀初頭の県のめざすべき社会像を明らかにした「21 世紀兵庫長期ビジョン－美しい兵庫－」、阪神間については「阪神市民文化社会ビジョン」(以下「地域ビジョン」という。)を策定した。その後、この地域ビジョンの実現に向けた具体的な取り組みについて阪神地域ビジョン推進プログラムをまとめたところである。

「阪神間都市計画区域の整備、開発及び保全の方針」(都市計画区域マスタープラン)は、以上の地域づくりに関する総合的なビジョンを踏まえながら、その分野別計画のひとつとして、区域の発展の方向や人口、産業の現状及び将来の見通し等を勘案して、長期的視野に立った将来像を明確にするとともに、その実現に向けての道筋を明らかにし、今後の主要な都市計画の決定の方針、主要な施設の整備方針などを定めるものである。

## (2) 策定区域

対象区域は、阪神間都市計画区域とし、構成市町等を次のとおりとする。

都市計画区域名	構成市町名	都市計画区域	人口(人) [H12]
阪神間都市計画区域	三田市	行政区域の全域	111,700
	芦屋市	行政区域の全域	83,800
	西宮市	行政区域の全域	438,100
	尼崎市	行政区域の全域	466,200
	伊丹市	行政区域の全域	192,200
	宝塚市	行政区域の全域	213,000
	川西市	行政区域の全域	153,800
	猪名川町	行政区域の全域	29,100

H12 年度国勢調査人口

## (3) 目標年次

平成 12 年(2000 年)を基準として、おおむね 20 年後の都市の姿を展望しつつ、平成 22 年(2010 年)を目標年次とした、今後おおむね 10 年間の都市計画の基本的方向を定めるものとする。

## 2 課題と目標

## (1) 背景と経緯

## ア 自然的成り立ち

本区域は、兵庫県の南東部、大阪、神戸間に位置しており、北は丹波、南は大阪湾に面し、東西に約 35km、南北に約 40km、面積約 649k m<sup>2</sup>で県土全体の約 7.7%を占めている。

本区域の南部は武庫平野と呼ばれる平地であり、北部の西側には三田盆地が位

## (イ) 駅前広場

鉄道・バス・タクシーなど複数の交通機関の連携強化による利便性の向上や、公共交通機関の利用促進を図るため、JR三田駅等において、駅前広場の整備を進める。

## (ロ) 鉄道

大阪方面への連絡を強化する阪神電鉄西大阪線延伸事業や北神・北摂地域と神戸都心部を連絡する神戸電鉄三田線の複線・高速化等、鉄道ネットワークの強化及び利用促進を進める。

また、国内線の基幹空港である大阪国際空港へのアクセス向上を図るため、大阪国際空港広域レールアクセス整備構想の検討を進める。

## (ハ) 空港

大阪都市圏に近接する大阪国際空港は、将来にわたり重要な役割を果たす高速交通拠点であり、引き続き空港環境対策、空港周辺地域の活性化対策を推進する。

## (ニ) 港湾（海上交通）

重要港湾である尼崎西宮芦屋港について、地域の産業を支えるため、阪神間の物流拠点として整備する。

## (4) 都市環境に関する方針

## ア 基本方針

人々の憩いの場、レクリエーションの場、また防災の観点から都市公園、緑地等の整備を進める。

また、河川整備に際しては、河川整備計画に基づき、自然の豊かさや空間利用の観点から人と生物の共生に配慮した多自然型川づくりを進めていく。下水道については、海や河川の良い水質環境を保つために引き続き整備を進める。

## イ 主要な施設の配置、整備の方針

## (7) 公園・緑地

身近で手軽なレクリエーション施設、環境学習拠点、自然とのふれあいの場としての公園や緑地をより快適に利用してもらえるよう、その整備及び機能の充実を進めるとともに、良好な居住環境を維持し、周辺の自然環境と調和、共生するまちとなるような緑の保全、整備を図る。

また、尼崎市の臨海地域においては「尼崎 21 世紀の森構想」の実現に向けて魅力と活力あるまちを再生し、人々の暮らしにゆとりと潤いをもたらす緑豊かな自然環境の創出を推進する。

## (イ) 下水道・河川

海や河川の水質を守るため、窒素・リンの除去を目的とした下水道の高度処理化や雨天時の初期汚濁負荷軽減と浸水対策をあわせた合流改善を進めていく。

また、猪名川や武庫川等の河川においては、改修にあたり自然環境に配慮した工法を採用するなど親水性に配慮した川づくりを進める。

#### (ウ) 廃棄物処理施設等

廃棄物処理施設は、県民生活や事業活動を営む上で必要な施設であり、施設整備については「兵庫県廃棄物処理計画」に基づき適正な設置を推進していく。

なお、一般廃棄物については、域内での処理が原則とされることから「兵庫県ごみ処理広域化計画」に基づき、処理施設の整備を進める。

#### ウ 都市景観の形成

六甲山系、北摂連山、武庫川、猪名川、旧西国街道といった地域の自然、歴史、文化の特性を活かしたまちなみの保全と、市街地内にあつては地区の特性に応じたまちなみの形成を図り、住民が親しみと誇りと愛着をもてる、個性ある景観を形成する。

#### (5) 市街地整備に関する方針

##### ア 基本方針

秩序ある市街地の形成に向けた整備や密集市街地の改善、大規模低未利用地の有効活用など地域の課題に対応し、地域の特性を生かした計画的な市街地の整備を進める。

##### イ 市街地整備の方針

既成市街地においては、民間活力を積極的に誘導しながら各地域の特性を活かしつつ、土地の健全な高度利用等による都市機能及び居住環境の向上を図る。

また、密集市街地の防災性の向上や環境改善、中心市街地の再活性化など、まちなみの再生・再構築を進める。

また、既成市街地周辺などの市街化を図る区域（いわゆる新市街地）については、一団の大規模開発の整備や、幹線道路の整備と併せた土地区画整理事業等の面的整備事業を推進することにより市街地の整備を図る。

なお、特に一体的かつ総合的に市街地の再開発を促進すべき市街地については、都市再開発法（法律第 38 号）に基づき再開発の総合的なマスタープランとなる「都市再開発の方針」を定める。

また、木造老朽建物の集積した密集市街地の防災機能の確保、土地の合理的かつ健全な利用に関する方針については密集市街地における防災街区の整備の促進に関する法律（法律第 49 号）に基づき「防災街区の整備の方針」を別途定め、適切な市街地整備を進める。

#### (6) 都市防災に関する方針

阪神・淡路大震災の教訓を生かし、災害に強い都市づくりを推進していくことが必要である。災害を未然に防止し、災害時での安全を確保するため、「兵庫県地域防災計画」と整合を図りつつ、以下の方針で対策を講じる。

##### ア 防災拠点の整備とネットワーク化

都市災害による被害を最小限にとどめるとともに、避難、救援活動を円滑にす

るため、国道 43 号等を軸とした広域防災帯や、西猪名公園等の広域防災拠点を設置するとともに、地域防災拠点等を系統的に配置する。さらに、道路、公園、緑地等を計画的に配置・整備し、ネットワーク化することにより、市街地内のオープンスペースなどを確保し、快適な環境空間を確保するとともに、地震、水害等の自然災害発生時の防災機能を高める。

#### イ 都市の不燃化・耐震化

公共建築物の不燃・耐震化を進めるとともに、民間による耐震・耐火建築物を誘導し、さらに建築敷地内の緑化等を進め、都市の不燃化及び耐震化を推進する。

#### ウ 土砂災害の防止

山麓部については、がけ崩れ、土砂流出等の危険を防止するため、災害危険区域や土砂災害警戒区域等の指定により、必要に応じて宅地の使用制限、建築規制等を行うとともに、自然緑地の保全と防災機能の強化を図る。

また、六甲山系の南側斜面においては、土砂災害を防止し、安全な生活環境を確保するとともに、緑豊かな都市環境及び自然環境の保全や景観の保全、創出を図ることを目的とした六甲山系グリーンベルト整備事業等により、市街地に面する山麓から山腹に至る斜面に一連の樹林地を整備する。

#### エ 総合的治水対策

都市化の進展による雨水流出量の増大や、近年多発している集中豪雨などが洪水被害の可能性を高めているため、河川での対応だけでなく、流域での対策や下水道との連携などを含めた総合的かつ効果的な治水対策を進め、安全なまちづくりに取り組む。

武庫川流域各市および県担当部局への質疑事項（環境 WG 版）アンケート用紙

記述日：平成 17 年 12 月 25 日現在 委員名：(全員のまとめ)

- ① 総合治水に関わる環境問題
- ② 武庫川流域における当委員会に関わる業務内での環境問題

番号	①② の別	質 疑 の 内 容
5	②	市名、部局（課）名：企業庁水道課 上水道原水水質改善策 県営水道三田浄水場の水源である青野ダム貯水池において、昭和62年に 富栄養化抑制対策として湖水を循環させるために間欠式空気揚水筒を2基設置 して稼動 している。

## 2 流域各県民局からの回答

(神戸、阪神南、阪神北、丹波県民局)

(P 1 ~ P 1 4)

○武庫川流域委員会環境 WG アンケート（回答）

神戸県民局県土整備部

- 1 特になし
- 4 特になし
- 6 河川愛護団体に河川を利用した地域行事や環境調査・学習、環境保全事業などにも支援対象を広げたアドプト事業を展開し、インセンティブの付加による河川愛護活動の活性化をはかっている。
- 7 特になし
- 8 道場小学校周辺の有馬川に設置した水辺の広場を起点とした、生物観察会等の環境学習が行われている。
- 9 特になし
- 10 特になし
- 11 特になし



武庫川流域各市および県担当部局への質疑事項（環境 WG 版）アンケート用紙

記述日：平成 17 年 12 月 25 日現在 委員名：(全員のまとめ)

- ① 総合治水に関わる環境問題  
② 武庫川流域における当委員会に関わる業務内での環境問題

番号	①② の別	質 疑 の 内 容
1	②	市名、部局（課）名：各県民局、尼崎市、西宮市 流域内の重要な自然環境についての保全策について →堤防上に加齢松（兵庫県レッドデータ B ランク）が群生している箇所があり、工事実施前に移植し保全を図っている。 武庫川河川敷内の樹木は、枯れたり倒木の危険がある樹木について、伐木している。
2	②	市名、部局（課）名：尼崎市、西宮市 潮止め堰の功罪について（治水面、環境面、利水面ほか）
3	②	市名、部局（課）名：各市 市内の水収支について
4	②	市名、部局（課）名：各県民局、各市 武庫川の平水量の確保対策について（流域全体への要望を含む） →対策していない。
5	②	市名、部局（課）名：企業庁水道課 上水道原水水質改善策
6	②	市名、部局（課）名：県環境局各課、各県民局、各市 武庫川流域に対する環境対策 →クリーン作戦による除草等を行っている。
7	②	市名、部局（課）名：県環境局、各県民局、各市 武庫川の「森・川・海の再生」についての具体策
8	②	市名、部局（課）名：各県民局、各市 武庫川流域の環境学習の候補地
9	①②	市名、部局（課）名：各県民局、各市、武庫川流域総合治水対策庁内検討会 武庫川の河川環境に関して現在問題になっている、あるいは懸念されること →堤防強化工事の実施に伴い、堤防裏法尻の松や桜を伐採する必要がある。 河川敷への不法投棄や不法耕作が行われているとともに、草刈りの要望が出されている。 ホームレスが多数住んでいる。 一般車が高水敷に進入している。

阪神南県民局

		ゴルフの打ちっ放しが行われ、苦情が続いている。
10	①②	市名、部局（課）名；各県民局、各市、武庫川流域総合治水対策庁内検討会 武庫川の河川環境に関して現在取り組んでいること →西宮市立甲山自然環境センター、仁川広河原において小・中学生とその保護者を対象に河原や川の生物調査、森の調査などにより自然環境の大切さを学ぶ環境教育を年2回実施している。
11	①②	市名、部局（課）名；各県民局、各市、武庫川流域総合治水対策庁内検討会 武庫川流域委員会で審議されている治水方法が河川環境に影響すると懸念される事項
12	①	市名、部局（課）名；篠山市建設課 上流篠山市域における河道勾配が緩やかで流下能力が低いことに対する対策。 内水問題、農作物被害、1/2確率の適正、浚渫・高水敷掘削の適正、工事期間など。
13	①	市名、部局（課）名；丹波県民局、篠山市 データブックのA、Bランク水生生物種保全の配慮から、関連工事の施工の進捗が進まないことに対する対応
14	①	市名、部局（課）名；丹波県民局、篠山市 上流域の河川改修計画に一貫性と整合性がない。現行1/2確率で施工。1/17確率の場合、河床、河道断面は1/30確率の場合1/100の場合上記の改修、改良計画がどのような実効性があるのか明示されるべき。
15	①	市名、部局（課）名；各市 本川および支川をベースに活動する団体、グループのリストアップ（名称、目的、活動開始年、員数など）。大学、高、中、小学校などで、調査、研究活動グループも含む。武庫川の環境、まちづくり活動への今後の活動拡大に活かすため。
16	②	市名、部局（課）名；阪神南県民局（兵庫県尼崎港管理事務所） 潮止め堰の件： 1. 潮止め堰建設にあたり、汽水域の塩害影響調査（測定点）のデータ 2. 現在の同測定位置別の測定値 3. これらによって潮止め堰の有効性（存続すべきかどうか）を評価したい。 →尼崎港管理事務所より入手資料（別添のとおり）
17	②	市名、部局（課）名；下水道課 下水道・ポンプ場の主要管水路網の明示、各下水処理場（浄化センター）およびポンプ場の機能の内容 （補足）現在、流域の下水処理は、武庫川上流浄化センター、武庫川下流浄化センター、尼崎市北部処理場、尼崎東部処理場、枝川浄化センター、鳴尾浜浄化センター、甲子園浜浄化センターが関係している。計画量としてのそれぞれの処理面積・処理人口・処理水量はHP等でわかるが、流域の各市に対するサービス量が不明である。 また、各ポンプ場はそれぞれどのような機能を持つのか不明瞭である。出水時の機

阪神南県民局

		能がどう設定され、どのような実績があったのか、氾濫実績はどうかかわからない。(草薙委員から平 16、23 号台風時の資料は提示された。)これに関連して主要管水路網図は必要である。
18	②	市名、部局(課)名:環境整備課(不法投棄対策係) 不法投棄対策(河川環境に及ぼす関係事項)が実際にどのようにおこなわれているか。 (補足)公害に関する苦情の整理は毎年なされているが、それに対してどのような対応がされているか。河川環境(水質も含む)の保全に関する問題である。
19	①	市名、部局(課)名:港湾課 高潮の浸水想定区域設定と河川氾濫との関係、および想定図等の策定計画 (補足)港湾課の想定区域図には武庫川下流域はない。下流域では高潮と河川洪水による浸水区域は重合すると考えられるので、両方の立場から浸水特性を検討する必要がある。下流域の堤防は安全度が高いといわれるが、浸水想定は当分不要ということか。また、内水氾濫との検討も必要ではないか。
20	①	市名、部局(課)名:自然環境保全課 今後行われる河川改修工事、河床掘削で水生生物保護によいのはどんな方法か。またその方法を採用するは可能か、また困難な点は何か。

## 井戸調査

	前回調査 (昭和62年)	今回調査 (平成14年)			備考
		使用中	使用中	使用せず 不明	
西宮市	43	27	16	0	
尼崎市	50	25	20	5	
計	93	52	36	5	

※ 尼崎市内の使用中の井戸25ヶ所のうち8ヶ所については現在使用中であると判断出来るため  
使用中に入れた。又、不明の5ヶ所は震災の影響等で実在しなかった。

[参考]

前回調査 …………… 昭和62年7月～8月実施  
今回調査 …………… 平成14年7月～8月実施

井戸調査用紙

〔尼崎市 元浜町・大島・大庄西町〕

版 7

再調査 年度	再調査 番号	住 所	氏 名	連絡氏名等	H14調査	H14調査	現在使用目的 または 不使用方法・コメント等
					062調査 使用(○)不使用(×)	074調査 使用(○)不使用(×)	
6/1調査	1	2-20			○	×	運河が出来てから湧いてこない
7/21調査	2	3-2			○	×	ずっと前から使っていない
7/21調査	3	3-4			○	×	10年も前から地と繋がっている
7/21調査 8/14調査	4	3-5			○	×	不在であったが、果樹・花壇用として使用している様子
7/21調査	5	3-6			○	×	10周年も前に井戸は壊れている
7/21調査	6	3-9			○	○	業務用(風呂用) 井戸は毎日使っており、水量豊富
7/21調査	7	3-13			○	×	3~4年前までは使えたが、今は使っていない
7/21調査	8	3-21			○	×	30年位前に道路の中に井戸はあったが、今はもうない
7/21調査 8/14調査	9	3-28			○	×	昔、公園に井戸があったが、もうないので使えない
7/21調査	10	3-31			○	×	井戸はもうない。水通に切替えている
7/21調査	11	3-32			○	×	井戸は月あたり100円支払って使用していたことがある
7/21調査 8/14調査	12	4-1			○	▲	
7/21調査	13	4-2			○	○	樹木の散水用、飲料水には使えない。水量は豊富である。
7/21調査	14	4-3			○	○	樹木の散水用、飲料水には非飲用で使えない。水量は豊富である。
6/7調査	15	4-6			○	×	湧き水で水浴クーラーに使えなくなった。今は使っていない。
8/14調査	16	4-9			○	×	井戸は地震で壊れてから使っていない
8/14調査	17	4-10			○	×	井戸は地震で壊れてから使っていない
8/14調査	18	4-15			○	▲×	井戸はあるが、使っていない様子
7/21調査	19	4-18			○	▲	【樹木に使用】
8/14調査	20	4-19			○	▲○	不在であるが、使用している様子
8/14調査	21	4-21			○	▲○	不在であるが、使用している様子
8/14調査	22	4-27			○	○	井戸は2カ所あったが、現在1カ所を散水用に使っている
8/14調査	23	4-29			○	○	畑の散水用として使っている
8/14調査	24	4-33			○	▲	【使い物】
7/21調査	25	4-34			○	○	畑の散水用として使っている。大農園が営まれているが、水量は豊富。
8/14調査	26	4-35			○	○	洗濯用水として使っている。液状化の影響を受けたが、水量は豊富。
7/21調査	27	4-37			○	○	樹木の散水用として使っている

個人情報保護のため  
該当部分は削除して  
います。

井戸調査用紙

〔尼崎市 元浜町・大基・大庄西町 〕

表 2

外野区 番号	井戸番号	住所	氏名	連絡氏名等	922調査	H14調査	調査目的 または 不使用方法(コメント等)
					井戸(井戸番号)・井戸(井戸)	H14調査	
1/21年区 6/2年区	29-4-40				○	▲○	不在であるが井戸からの蛇口あり、使用している様子
1/21年区	29-4-41				○	○	熊鷹神社境内の手汲水として使用されている
1/21年区 6/2年区	30-4-42				○	▲	【散水】
1/21年区	31-4-43				○	○	2カ所設置、雑木の散水として使用、水量は豊富
1/21年区 6/2年区	32-4-47				○	▲	【散水】
7/21年区	33-4-55				○	×	使用していない
8/21年区	34-4-57				○	▲	【雑木の水やり】
8/21年区	35-4-56				○	○	雑木の散水用として使っている、のたかや 金魚の飼育。
8/21年区	36-4-59				○	▲	【雑木の水やりと無異】
6/21年区	37-4-61				○	○	散水と水仕事(炊事)に使っている
6/21年区	39-4-67				○	▲	【雑木散水】
8/21年区	39-4-68				○	×	2年程まえから使っていない
8/21年区	40-4-89				○	○	散水用
8/21年区	41-4-72				○	×	出なくなったので、井戸は掘削した
9/21年区	42-4-75				○	×	使用していない
8/21年区	43-4-76				○	○	金魚池の水に使用、雑草が育まれている が、水量は豊富、
8/21年区	44-4-77				○	▲×	【散水用】 井戸は埋められている様子
1/21年区 4/21年区	45-4-78				○	▲×	【飲料水以外】 使用していないだろう

個人情報保護のため  
該当部分は削除して  
います。

[H14年7・8月]

井戸調査用紙

〔西宮市 南龍町・深野町・深野町東2丁目・小宮原町・小松原町・小松原町・小松原町〕

編 1

井戸番号	区別番号	住所	氏名	連絡先等	2014調査 結果(○:正常・×:不測・▲)	2013調査 結果(○:正常・×:不測・▲)	現使用目的 または 不使用理由(コメント等)
1	1-3				○	×	井戸なし
2	2-2				○	×	古い井戸はない、1500Lの量に切り替え
3	2-7				○	▲	【洗い物】
4	2-8				○	▲	【洗い物】
5	2-9				○	○	【冷凍機(水冷)・食器】
6	2-10				○	×	水が湧かからない
7	2-11				○	○	【貯水】
8	2-12				○	×	
9	2-13				○	○	【洗い物】・食器
10	2-14				○	×	
11	2-15				○	×	
12	2-16				○	○	【洗い物】・食器
13	2-17				○	×	
14	3-3				○	○	防火用水
15	3-6				○	○	防火用水
16	4-1				○	×	マンションに
17	4-2				○	×	家がない
18	4-4				○	×	なし
19	4-6				○	▲	【飲料水】・長期不在の節に
20	4-7				○	●	【貯水(雑木用)】
21	4-10				○	●	【洗濯用】
22	4-11				○	●	【畑】
23	4-12				○	●	【池の循環水】
24	4-13				○	●	飲水用
25	4-14				○	×	
26	4-15				○	▲	【庭敷水用】・不在
27	4-16				○	×	

個人情報保護のため  
該当部分は削除して  
います。

〔H14年7・8月〕

井戸調査用紙

〔 斑宮市 斑瀬町・斑瀬町・斑瀬町2丁目・小曾瀬町・小松東町・小松北町・小松町 〕

編 2

井戸調査 案件	旧調査番号	住 所	氏 名	連絡先名称	2017調査	2018調査	調査用途的 または 不利用理由・コメント等
					使用(○)・不利用(×)・不測(△)	使用(○)・不利用(×)・不測(△)	
	28	4-18			○	×	使用していない
	29	4-18			○	×	揚水しない
	30	4-20			○	×	揚水しない
	31	4-22			○	●	【植木の水かけ】
	32	4-23			○	▲	【飲料水以外すべてに使用】・不在
	33	5-1			○	●	【水まき掃除】
	34	5-2			○	▲	【飲料水】
	35	6-3			○	▲	埋置されており、住居の名称が違う、売却?
	36	6-1			○	▲	【植木の水やり】・不在
	37	6-2			○	●	【植木の水やり】
	38	6-3			○	▲	【植木の水やり】・不在
	39	5-4			○	▲	【植木の水やり】・不在
	40	7-2			○	●	【植木・畑の水やり】
	41	7-3			○	●	【植木の水やり】・不在
	42	7-7			○	×	水が湧かないため
	43	7-8			○	●	【庭木の散水】

個人情報保護のため  
該当部分は削除して  
います。



## 5. 地下水の塩分濃度の予測結果

## 1) 予測の方法

地下水の塩分濃度は井戸の塩分濃度調査の結果及び河道の塩分遡上予測の結果をグラフ化して概略的に求めるものとした。

なお、潮止堰下流右岸側の実態から明らかなように、矢板護岸とした場合に河道からの塩分混入はほぼ防止出来ると考えられるため、堰の撤去後も矢板護岸がないと仮定した場合について検討を行う。

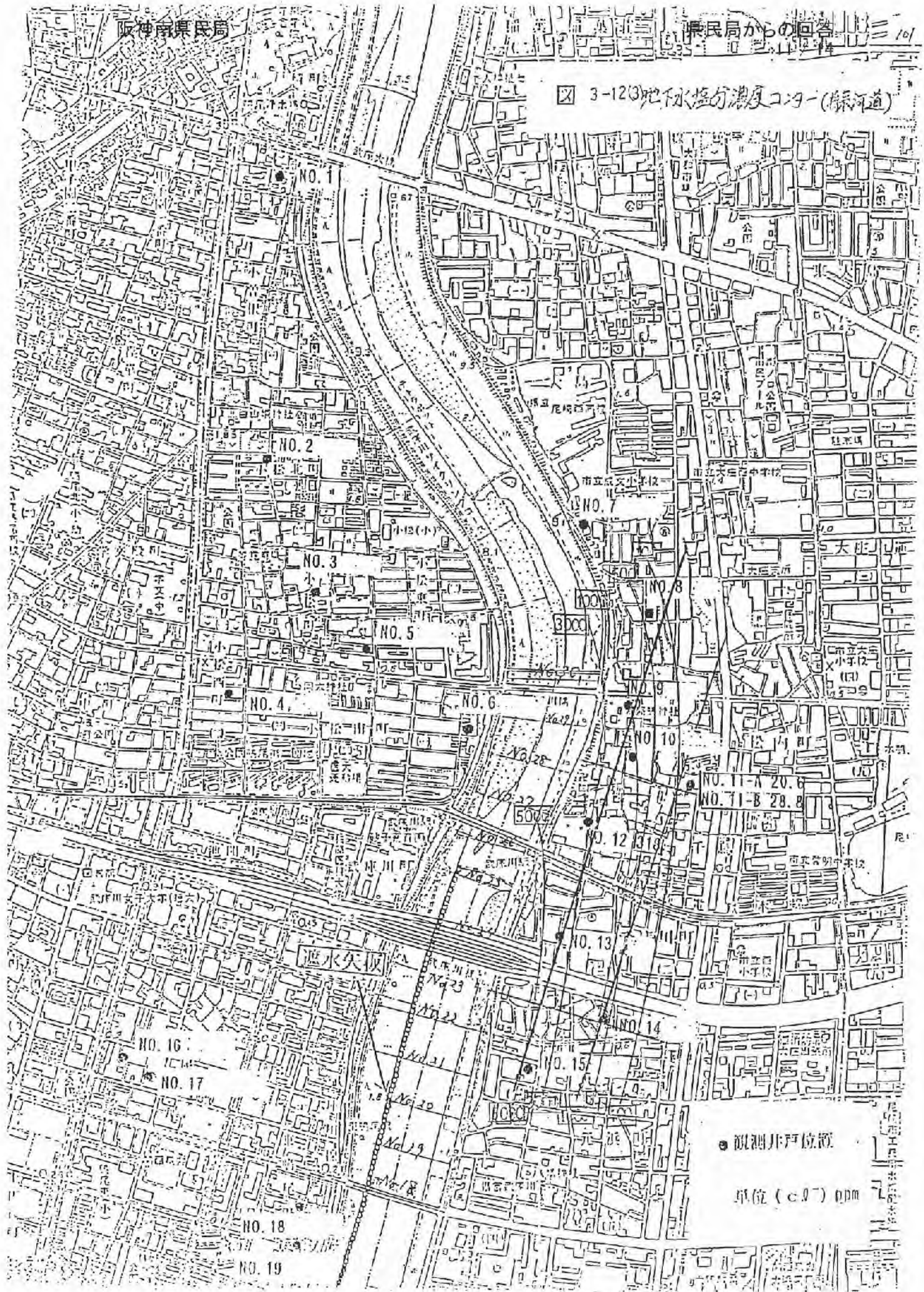
## 2) 塩分濃度縦断

井戸の塩分濃度の調査結果及び河道塩分濃度の予測結果をもとに図3-10に示すA～A、B～B、C～C、D～Dの4断面について、現況及び堰撤去後の全体計画河道、将来計画河道の塩分濃度縦断を求めると図3-11のとおりとなる。

A～A断面において現況では潮止堰の近辺で塩分濃度が急激に変化しているが、他のB～B断面では上流に行くほど、またD～D断面では武庫川から遠くなるほど塩分濃度が小さくなっている。

C～C断面は潮止堰がある現況では武庫川からの距離にあまり関係なく小さいが、潮止堰が撤去された場合に最も大きな影響を受け、武庫川から300m程度まで影響を受けると思われる。

図 3-123 地下水塩分濃度コーナー(緑河道)



● 観測井戸位置

単位 (c.f.) ppm

武庫川流域委員会環境WGアンケートに対する回答

阪神北県民局

武庫川流域委員会まちづくりWGからのアンケートについて下記の通り回答します。

記

1 流域内の重要な自然環境についての保全策について

(回答)

宝塚市西谷地区の丸山湿原は、兵庫県レッドデータブックAランクに位置づけられており、現在、地域住民を中心に構成した協議会において、その保全・活用策を協議している。また、平成17年度には、この丸山湿原の保全・活用リーダー養成のため、ワークショップを開催した。

4 武庫川の平水量の確保対策について（流域全体への要望を含む）

(回答)

「自然と豊かに調和した安全・快適な都市環境を創造する」ことをめざし、森林、里山の保全・再生を実践していく

6 武庫川流域に対する環境対策

(回答)

工場・事業場において、汚水を排出する特定施設の設置・変更について、届出をさせ、排水基準に適合するよう指導している。また、必要に応じ、これら工場・事業場へ立ち入り検査を行い、必要な指導を行っている。

8 武庫川流域の環境学習の候補地

(回答)

武庫川溪谷、有馬富士公園、三田市立野外活動センター等があるが、これら以外の候補地については、今後、環境保全団体等の方々と協議して発掘していきたい。

9 武庫川の河川環境に関して現在問題になっている、あるいは懸念されること

(回答)

河川水質の常時監視結果によれば、上流域（大橋）では、良好な水質を保っており、中流域（百間樋）では、下水道整備の進展により、水質はかなり改善されてきており、全ての水域で環境基準が達成されている。

10 武庫川の河川環境に関して現在取り組んでいること

(回答)

上記回答とおり

11 武庫川流域委員会で審議されている治水方法が河川環境に影響すると懸念される事項

(回答)

今後、整備計画レベルでの具体的な対策が決定される中で検討していく必要があると考えている

■武庫川流域各市及び県民局への質疑事項

丹波県民局へのヒヤリングシート

武庫川流域委員会環境WG

NO. 1

番号	①② の別	質疑の内容	質疑の回答
1	②	・流域内の重要な自然環境についての保全策について	・開発指導要綱及び緑条例等により武庫川流域の自然環境保全を図っている。
4	②	・武庫川の平水量の確保対策について（流域全体への要望を含む）	・特になし
6	②	・武庫川流域に対する環境対策	・河川事業としては、多自然型川づくりによる基本方針により環境対策を行っている。
7	②	武庫川の「森・川・海の再生」についての具体策	・県庁水質課回答
8	②	武庫川流域の環境学習の候補地	・篠山市域内の河川は、自然環境が良好で貴重種が多く河川区域全体が環境学習の場である。昨年、篠山産業高校丹南校付近の武庫川河川敷において武庫川の自然学習会が開催された。よって環境学習の場としては当箇所が最適と思われる。

番号	①② の別	質疑の内容	質疑の回答
9	①②	・武庫川の河川環境に関して現在問題になっている、あるいは懸念されていること	・武庫川の河川改修事業については、環境に配慮しながら事業を行っているため待たない。
10	①②	・武庫川の河川環境に関して現在取り組んでいること。	・武庫川河川改修事業（上流武庫川工区・篠山地区）においては「自然を活かした治水対策」として、河川環境検討委員会において河道マニュアル（案）を作成し環境に配慮しながら平成15年度から工事に着手している。 また、貴重種（オグラコウホネ）については、仮移植（6箇所）を行い水生生物保全の配慮をしながら工事を行っている。
11	①②	・武庫川流域委員会で審議されている治水方法が河川環境に影響すると懸念される事項	・詳細な治水対策の検討がなされていないため河川環境に影響する事項について回答ができない。
13	①	・データブックのA, Bランク水生生物種保全の配慮から、関連工事の施工の進捗が進まないことに対する対応	・オグラコウホネの仮移植及び二枚貝（ドブガイ、マジジミ）の移動放流を行い、水生生物保全の配慮を行いながら対応している。また、施工後の貴重種（オグラコウホネ）の復元については、モニタリング調査の結果により学識経験者の助言を受け、復元の移植をする予定である。
14	①	・上流域の河川改修計画に、貫性と整合性がない。 現行 1/2 確率で施工している。1/17 確率の場合の河床は！また、1/30 確率、1/100 確率の場合、河道断面の改修計画がどのような実効性があるのか明示されるべき	・下流河川との整合性をとりながら上流域の河川改修事業を行っている。

### 3 流域各市からの回答

(神戸市、尼崎市、西宮市、伊丹市、三田市、篠山市)

(P 1 ~ P 1 9)

## 武庫川流域各市および県担当部局への質疑事項（環境 WG 版）アンケート用紙

記述日：平成 17 年 12 月 25 日現在 委員名：(全員のまとめ)

① 総合治水に関わる環境問題

(神戸市)

② 武庫川流域における当委員会に関わる業務内での環境問題

番号	①② の別	質 疑 の 内 容
1	②	市名、部局（課）名：各県民局、尼崎市、西宮市 流域内の重要な自然環境についての保全策について
2	②	市名、部局（課）名：尼崎市、西宮市 潮止め堰の功罪について（治水面、環境面、利水面ほか）
3	②	市名、部局（課）名：各市 市内の水収支について
4 ○	②	市名、部局（課）名：各県民局、各市 武庫川の平水量の確保対策について（流域全体への要望を含む） （答）特にありません。
5	②	市名、部局（課）名：企業庁水道課 上水道原水水質改善策
6 ○	②	市名、部局（課）名：県環境局各課、各県民局、各市 武庫川流域に対する環境対策 （答）・兵庫県と流域の 7 市などが「武庫川流域保全協議会」を結成し、武庫川流域の環境保全を図るための各種啓発活動を行っている。 ・下水道の整備に伴い武庫川や支流の有馬川、有野川は BOD の 75% 値は環境水準を達成し、良好な水質で推移している。 ・武庫川支流の有馬川などでは河川内の草刈りなども実施している。
7 ○	②	市名、部局（課）名：県環境局、各県民局、各市 武庫川の「森・川・海の再生」についての具体策 （答）武庫川周辺の森林については法律や条令により近郊緑地保全区域・緑地の保全区域・風致地区などの指定を行い、森林の保全に努めている。
8 ○	②	市名、部局（課）名：各県民局、各市 武庫川流域の環境学習の候補地 （答）特にありません。
9 ○	①②	市名、部局（課）名：各県民局、各市、武庫川流域総合治水対策庁内検討会 武庫川の河川環境に関して現在問題になっている、あるいは懸念されること （答）武庫川や支流の河川の土砂の浚渫や草刈りなど
10 ○	①②	市名、部局（課）名：各県民局、各市、武庫川流域総合治水対策庁内検討会 武庫川の河川環境に関して現在取り組んでいること （答）6 の回答と同様です。
11 ○	①②	市名、部局（課）名：各県民局、各市、武庫川流域総合治水対策庁内検討会 武庫川流域委員会で審議されている治水方法が河川環境に影響すると懸念される

		事項 (答) 治水方法が特に明確になっておらず、現状では特に意見はありません。
1 2	①	市名、部局(課)名：篠山市建設課 上流篠山市域における河道勾配が緩やかで流下能力が低いことに対する対策。 内水問題、農作物被害、1/2 確率の適正、浚渫・高水敷削削の適正、工事期間など。
1 3	①	市名、部局(課)名：丹波県民局、篠山市 データブックの A、B ランク水生生物種保全の配慮から、関連工事の施工の進捗が進まないことに対する対応
1 4	①	市名、部局(課)名：丹波県民局、篠山市 上流域の河川改修計画に一貫性と整合性がない。現行 1/2 確率で施工。1/17 確率の場合、河床、河道断面は 1/30 確率の場合 1/100 の場合上記の改修、改良計画がどのような実効性があるのか明示されるべき。
1 5 ○	①	市名、部局(課)名：各市 本川および支川をベースに活動する団体、グループのリストアップ(名称、目的、活動開始年、員数など)。大学、高、中、小学校などで、調査、研究活動グループも含む。武庫川の環境、まちづくり活動への今後の活動拡大に活かすため。 (答) 河川愛護団体として「道場町連合自治会」(武庫川・有馬川など) 「長尾町河川愛護会」(長尾川・長野川など) 「八多町自治協議会」(八多川・八坂川など)があり、 また、兵庫県が実施している河川愛護アドプト事業による「道場町桜づつみを守る会」などがある。
1 6	②	市名、部局(課)名：阪神南県民局(兵庫県尼崎港管理事務所) 潮止め堰の件： 1. 潮止め堰建設にあたり、汽水域の塩害影響調査(測定点)のデータ 2. 現在の同測定位置別の測定値 3. これらによって潮止め堰の有効性(存続すべきかどうか)を評価したい。
1 7	②	市名、部局(課)名：下水道課 下水道・ポンプ場の主要管水路網の明示、各下水処理場(浄化センター)およびポンプ場の機能の内容 (補足) 現在、流域の下水処理は、武庫川上流浄化センター、武庫川下流浄化センター、尼崎市北部処理場、尼崎東部処理場、枝川浄化センター、鳴尾浜浄化センター、甲子園浜浄化センターが関係している。計画量としてのそれぞれの処理面積・処理人口・処理水量は IIP 等でわかるが、流域の各市に対するサービス量が不明である。 また、各ポンプ場はそれぞれどのような機能を持つのか不明瞭である。出水時の機能がどう設定され、どのような実績があったのか、氾濫実績はどのようなかがわからない。(草薙委員から平 16、23 号台風時の資料は提示された。)これに関連して主要管水路網図は必要である。
1 8	②	市名、部局(課)名：環境整備課(不法投棄対策係) 不法投棄対策(河川環境に及ぼす関係事項)が実際にどのようにおこなわれているか。



		(補足) 公害に関する苦情の整理は毎年なされているが、それに対してどのような対応がされているか。河川環境(水質も含む)の保全に関する問題である。
19	①	市名、部局(課)名: 港湾課 高潮の浸水想定区域設定と河川氾濫との関係、および想定図等の策定計画 (補足) 港湾課の想定区域図には武庫川下流域はない。下流域では高潮と河川洪水による浸水区域は重合すると考えられるので、両方の立場から浸水特性を検討する必要がある。下流域の堤防は安全度が高いといわれるが、浸水想定は当分不要ということか。また、内水氾濫との検討も必要ではないか。
20	①	市名、部局(課)名: 自然環境保全課 今後行われる河川改修工事、河床掘削で水生生物保護によいのはどんな方法か。またその方法を採用するは可能か、また困難な点は何か。

武庫川流域各市および県担当部局への質疑事項（環境 WG 版）アンケート回答用紙（尼崎市）

質 問		回 答
1	流域内の重要な自然環境についての保全策について	支流である六福水系はゲンジボタルの発生など、本市には貴重な自然が残存している。ここは一定の水量を確保してほしい。
2	濁止め堰の功罪について（治水面、環境面、利水面ほか）	環境面の目的は、海水の武庫川への逆流による被害を防止するものです。環境面に配慮し、堰の両側には、魚道が設けられています。治水面では、洪水時における確実な作動が求められ、日々の点検は欠かせない。
3	市内の水収支について	今回、回答不要
4	武庫川の平水流量の確保対策について（流域全体への要望を含む）	今後武庫川の平水流量の確保を要望する。
6	武庫川流域に対する環境対策	特になし
7	武庫川の「森・川・海の再生」についての具体策	特になし
8	武庫川流域の環境学習の候補地	甲武橋下流において毎年、環境教育の一環として親子を対象に水生生物調査を実施している。
9	武庫川の河川環境に関して現在問題になっている、あるいは懸念されること	河川敷でゴルフの打ちっ放しをしていることが多く、野鳥保護活動者や散策している市民から苦情が発生している。
10	武庫川の河川環境に関して現在取り組んでいること	市民ボランティア、兵庫県と連携して武庫川河川敷の美観維持を行っている。
11	武庫川流域委員会で審議されている治水方法が河川環境に影響すると懸念される事項	特になし
15	本川および支川をベースに活動する団体、グループのリストアップ（名称、目的、活動開始年、員数など）。大学、高、中、小学校などで、調査、研究活動グループも含む。武庫川の環境、まちづくり活動への今後の活動拡大に活かすため。	<p>①名 称：髭の渡し花咲き会</p> <p>目 的：ボランティア活動により、武庫川上流の髭の渡しのあった武庫川河川敷の美観を保ち、風光明媚な歴史的空間として多くの尼崎市民ほか兵庫県民に憩いの場を提供するため、花づくりや除草等の管理を行うことを目的とする。</p> <p>活動状況：西昆陽4丁目から常松2丁目にかけての不法投棄の多かった武庫川河川敷を地域の人々と県・市が協力して取り組み、花づくりの場として整備し、「髭の渡し花咲き会」が中心となって育てた500万本のコスモスの花の縦薙は訪れる人々の目を楽しませている。</p> <p>・活動開始年：平成15年3月 ・会員数：170人</p> <p>②武庫川の清掃活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 社会福祉協議会大庄支部として、毎年11月下旬（昨年は9月25日）に武庫川河川敷（JR以南）の清掃活動を行っています。（参加人数 約320人）</li> <li>・ 大庄地区老人クラブ連絡会として、毎年9月下旬（昨年は9月25日）社会福祉協議会大庄支部と共催）に武庫川河川敷（JR以南）の清掃活動を行っています。（参加人数 約300人）</li> </ul> <p>③武庫川の自然を守る会 代表 千坂 長</p> <p>④武庫川研究会 会長 山中 栄子</p>

## 武庫川流域各市および県担当部局への質疑事項（環境 WG 版）アンケート用紙

記述日：平成 17 年 12 月 25 日現在 委員名：(全員のまとめ)

## ① 総合治水に関わる環境問題

## ② 武庫川流域における当委員会に関わる業務内での環境問題

番号	①② の別	質 疑 の 内 容
1	②	市名、部局（課）名：各県民局、尼崎市、西宮市 流域内の重要な自然環境についての保全策について <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 甲山湿原などの生物保護地区や自然保護地区の適正な維持管理を行い、貴重な湿原性動植物の保護に取り組んでいます</li> <li>・ 南六甲及び北部地域の約 46.6haを緑地保全地区として、仁川ピクニックセンター周辺地域 32haを市民緑地として指定しています</li> </ul>
2	②	市名、部局（課）名：尼崎市、西宮市 潮止め堰の功罪について（治水面、環境面、利水面ほか） <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 治水の目的は、海水の武庫川への逆流による被害を防止することにあります</li> <li>・ 環境面に配慮し、堰の両側には、魚道が設けられています</li> <li>・ 洪水時における確実な作動が求められるため、定期的な点検は欠かせないと考えています</li> </ul>
3	②	市名、部局（課）名：各市 市内の水収支について 今回、回答不要
4	②	市名、部局（課）名：各県民局、各市 武庫川の平水量の確保対策について（流域全体への要望を含む） <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 南部地域では、六甲山系から海浜部までの距離が短いため時期により河川の水量が乏しくなることから、表流水や地下水などの自然の水循環構造を維持するため、山林や農地の保全の促進や雨水浸透ますの採用などによる保水機能向上が必要と考えています</li> </ul>
5	②	市名、部局（課）名：企業庁水道課 上水道原水水質改善策
6	②	市名、部局（課）名：県環境局各課、各県民局、各市 武庫川流域に対する環境対策 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 武庫川流域に限定した環境対策は行っておりませんが、西宮市新環境計画の推進が武庫川流域も含めた環境対策の一環であると考えています</li> </ul>

7	②	市名、部局（課）名：県環境局、各県民局、各市 武庫川の「森・川・海の再生」についての具体策 ・「山、川、海の自然環境を保全し、生物多様性を高める取り組みを進める」ことは、環境目標の1つとして西宮市新環境計画で取り組んでいます
8	②	市名、部局（課）名：各県民局、各市 武庫川流域の環境学習の候補地 ・武庫川（田近野周辺）、仁川、名塩川、有馬川を環境学習のフィールドと考えています ・市内には、環境学習の拠点として、甲子園浜自然環境センター、甲山自然環境センター、津門川沿いに西宮市環境学習サポートセンターがあります
9	①②	市名、部局（課）名：各県民局、各市、武庫川流域総合治水対策庁内検討会 武庫川の河川環境に関して現在問題になっている、あるいは懸念されること ・武庫川に特定した問題ではありませんが、西宮市全体として「西宮市の環境に関する意識調査」の結果から「水のきれいさ」「海のきれいさ」について市民の満足度が低いことは重要であると考えています ・同じ調査において、問題点として「河川や海岸のごみの散乱」や「水に親しむ空間の少なさ」が上げられております
10	①②	市名、部局（課）名：各県民局、各市、武庫川流域総合治水対策庁内検討会 武庫川の河川環境に関して現在取り組んでいること ・表六甲・北部地域のまとまった緑地や甲子園浜などの干潟、甲山湿原など生きものの生息空間について、自然保護地区、生物保護地区に指定しています ・身近な河川、水路では、生きものに配慮した工法や維持管理に努めています
11	①②	市名、部局（課）名：各県民局、各市、武庫川流域総合治水対策庁内検討会 武庫川流域委員会で審議されている治水方法が河川環境に影響すると懸念される事項 ・具体的な場所、工法等が特定されていないことから、回答は困難と考えています
12	①	市名、部局（課）名：篠山市建設課 上流篠山市域における河道勾配が緩やかで流下能力が低いことに対する対策。内水問題、農作物被害、1/2確率の適正、浚渫・高水敷掘削の適正、工事期間など。
13	①	市名、部局（課）名：丹波県民局、篠山市 データブックのA、Bランク水生生物種保全の配慮から、関連工事の施工の進捗が進まないことに対する対応
14	①	市名、部局（課）名：丹波県民局、篠山市 上流域の河川改修計画に一貫性と整合性がない。現行1/2確率で施工。1/17確率の場合、河床、河道断面は1/30確率の場合1/100の場合上記の改修、改良計画がどのような実効性があるのか明示されるべき。

15	①	<p>市名、部局（課）名：各市          本川および支川をベースに活動する団体、グループのリストアップ（名称、目的、活動開始年、員数など）。大学、高、中、小学校などで、調査、研究活動グループも含む。武庫川の環境、まちづくり活動への今後の活動拡大に活かすため。</p> <p>名 称：川がきクラブ          活動開始年：2001年4月          目 的：仁川を中心とした自然の中で、子供たちが生き物と触れ合う楽しい観察や川遊びなどを行っています。          また、西宮市の環境監視センターを通じて、環境省と国土交通省に結果を報告する「水生生物調査」を行っています</p> <p>名 称：仁川の自然を考える会          活動開始年：1985年9月30日          人 数：80名程度          目 的：仁川周辺の自然環境の保全</p>
16	②	<p>市名、部局（課）名：阪神南県民局（兵庫県尼崎港管理事務所）          潮止め堰の件：          1. 潮止め堰建設にあたり、汽水域の塩害影響調査（測定点）のデータ          2. 現在の同測定位置別の測定値          3. これらによって潮止め堰の有効性（存続すべきかどうか）を評価したい。</p>
17	②	<p>市名、部局（課）名：下水道課          下水道・ポンプ場の主要管水路網の明示、各下水処理場（浄化センター）およびポンプ場の機能の内容          （補足）現在、流域の下水処理は、武庫川上流浄化センター、武庫川下流浄化センター、尼崎市北部処理場、尼崎東部処理場、枝川浄化センター、鳴尾浜浄化センター、甲子園浜浄化センターが関係している。計画量としてのそれぞれの処理面積・処理人口・処理水量はHP等でわかるが、流域の各市に対するサービス量が不明である。          また、各ポンプ場はそれぞれどのような機能を持つのか不明瞭である。出水時の機能がどう設定され、どのような実績があったのか、氾濫実績はどうかかわからない。（草薙委員から平16、23号台風時の資料は提示された。）これに関連して主要管水路網図は必要である。</p>
18	②	<p>市名、部局（課）名：環境整備課（不法投棄対策係）          不法投棄対策（河川環境に及ぼす関係事項）が実際にどのようにおこなわれているか。          （補足）公害に関する苦情の整理は毎年なされているが、それに対してどのような対応がされているか。河川環境（水質も含む）の保全に関する問題である。</p>

19	①	市名、部局（課）名：港湾課 高潮の浸水想定区域設定と河川氾濫との関係、および想定図等の策定計画 （補足）港湾課の想定区域図には武庫川下流域はない。下流域では高潮と河川洪水による浸水区域は重合すると考えられるので、両方の立場から浸水特性を検討する必要がある。下流域の堤防は安全度が高いといわれるが、浸水想定は当分不要ということか。また、内水氾濫との検討も必要ではないか。
20	①	市名、部局（課）名：自然環境保全課 今後行われる河川改修工事、河床掘削で水生生物保護によいのはどんな方法か。またその方法を採用するは可能か、また困難な点は何か。

## 武庫川流域各市及び県担当部局への質疑事項（環境 WC 版）アンケート

アンケート回答市：(伊丹市)

## ・(番号 3) 市内の収支について

- 「・ 水利権水量：20,000m<sup>3</sup>/日 取水した量は、全て水道水の原料として使用している。  
・ H16 年度実績取水量（月平均の最大）19,992m<sup>3</sup>/日（7月）」

## ・(番号 4) 武庫川の平水量の確保対策について

- 「・ 昆陽井堰の可動式転倒堰によって平水量を確保している。」

## ・(番号 5) 上水道水源水質改善策

- 「・ 自然水の流量確保（現在、下水道放流水が河川流量の約 17%を占める）。  
・ 下水処理場の放流水の水質改善（窒素・りんの除去）。」

## ・(番号 6) 武庫川流域に対する環境対策

- 「・ (現状) 伊丹市内を流域とする天神川、天王寺川へ排水している規制対象事業場（間接冷却水放流事業場）への立入検査及び排水調査を実施している。また、公共下水道へ未接続の事業場については下水道の普及啓発を行っている。  
(課題) 公共下水道の整備により汚濁負荷は削減されてきたが、流量が少なくなった結果、わずかな負荷であっても水質の変動が大きくなるという現象がみられるようになった。  
そこで、地球環境や生態系の保護のためにも再形成し、健全な流量を確保する必要がある。」

## ・(番号8) 武庫川流域の環境学習の候補地

- 「・ (現状) 天神川、天王寺川合流付近(伊丹市中野西3丁目)で地域住民と水生生物調査を実施している。  
(課題) 環境学習については、計画段階から市民参画で行う。」

## ・(番号10) 武庫川の河川環境に関して現在取り組んでいること

- 「・ (現状) 伊丹市内を流域とする天神川、天王寺川の2河川が合流した後の天王寺川・稲野橋付近で年12回水質調査を実施している。人の健康の保護に関する環境基準(カドミウム、全シアン等26項目)については、基準を満たしている。ここ数年もBOD1~3mg/lとなっている。  
(課題) 河川、水路、池などの身近な水辺は地域の歴史や文化のよりどころである。水辺と人とのつながりを再構築し、自然を育む場、市民のうるおいとやすらぎの場として、良好な水環境を再生・創造する必要がある。」

## ・(番号7)・(番号9)・(番号11)・(番号15)

特に有りません。



## 武庫川流域各市および県担当部局への質疑事項（環境 WG 版）アンケート用紙

記述日：平成 17 年 12 月 25 日現在 委員名：(全員のまとめ)

## ① 総合治水に関わる環境問題

## ② 武庫川流域における当委員会に関わる業務内での環境問題

番号	①② の別	三 田 市 回 答 の 内 容
1	②	流域内の重要な自然環境についての保全策について なし
2	②	潮止め堰の功罪について（治水面、環境面、利水面ほか） なし
3	②	市内の水収支について なし
4	②	武庫川の平水量の確保対策について（流域全体への要望を含む）  ◎ 今後とも、平水量の安定供給をお願いします。（上水・農業用水）
5	②	上水道原水水質改善策 なし
6	②	武庫川流域に対する環境対策  ◎ 別 紙 資料—1
7	②	武庫川の「森・川・海の再生」についての具体策  ◎ 三田市では特になし
8	②	武庫川流域の環境学習の候補地  ◎ 三田市藍本地区 「日出坂洗いぜき」 別 紙 資料—2
9	①②	武庫川の河川環境に関して現在問題になっている、あるいは懸念されること  ◎ 河川堤外に長期にわたり堆積した土砂に貴重種が生息している、河積を侵しているものの河積断面の確保（土砂浚渫等）が課題となっている。
10	①②	武庫川の河川環境に関して現在取り組んでいること  ◎ 三田市では特になし
11	①②	武庫川流域委員会で審議されている治水方法が河川環境に影響すると懸念される事項  ◎ 治水方法の一つとして、遊水池（農地等）がありますが、その土地の管理方法及び、将来の土地利用について検討が必要と思われる。
12	①	上流篠山市域における河道勾配が緩やかで流下能力が低いことに対する対策。 内水問題、農作物被害、1 / 2 確率の適正、浚渫・高水敷掘削の適正、工事期間など。 なし

13	①	データブックの A、B ランク水生生物種保全の配慮から、関連工事の施工の進捗が進まないことに対する対応 なし
14	①	上流域の河川改修計画に一貫性と整合性がない。現行 1/2 確率で施工。1/17 確率の場合、河床、河道断面は 1/30 確率の場合 1/100 の場合上記の改修、改良計画がどのような実効性があるのか明示されるべき。 なし
15	①	本川および支川をベースに活動する団体、グループのリストアップ（名称、目的、活動開始年、員数など）。大学、高、中、小学校などで、調査、研究活動グループも含む。武庫川の環境、まちづくり活動への今後の活動拡大に活かすため。  ◎ 別紙資料-3
16	②	潮止め堰の件： 1. 潮止め堰建設にあたり、汽水域の塩害影響調査（測定点）のデータ 2. 現在の同測定位置別の測定値 3. これらによって潮止め堰の有効性（存続すべきかどうか）を評価したい。 なし
17	②	下水道・ポンプ場の主要管水路網の明示、各下水処理場（浄化センター）およびポンプ場の機能の内容 （補足）現在、流域の下水処理は、武庫川上流浄化センター、武庫川下流浄化センター、尼崎市北部処理場、尼崎東部処理場、枝川浄化センター、鳴尾浜浄化センター、甲子園浜浄化センターが関係している。計画量としてのそれぞれの処理面積・処理人口・処理水量は HP 等でわかるが、流域の各市に対するサービス量が不明である。 また、各ポンプ場はそれぞれどのような機能を持つのか不明瞭である。出水時の機能がどう設定され、どのような実績があったのか、氾濫実績はどうかかわからない。（草薙委員から平 16、23 号台風時の資料は提示された。）これに関連して主要管水路網図は必要である。 なし
18	②	不法投棄対策（河川環境に及ぼす関係事項）が実際にどのようにおこなわれているか。 （補足）公害に関する苦情の整理は毎年なされているが、それに対してどのような対応がされているか。河川環境（水質も含む）の保全に係る問題である。 なし
19	①	高潮の浸水想定区域設定と河川氾濫との関係、および想定図等の策定計画 （補足）港湾課の想定区域図には武庫川下流域はない。下流域では高潮と河川洪水による浸水区域は重合すると考えられるので、両方の立場から浸水特性を検討する必要がある。下流域の堤防は安全度が高いといわれるが、浸水想定は当分不要ということか。また、内水氾濫との検討も必要ではないか。 なし
20	①	今後行われる河川改修工事、河床掘削で水生生物保護によいのはどんな方法か。またその方法を採用するは可能か、また困難な点は何か。 なし

## 資料—1

## 6. 武庫川流域に対する環境対策

## ◎ 公共用水域における水質調査の実施

市内の14河川1湖沼の24地点において、水質調査を毎年実施  
調査項目

- ・ pH、BOD、DO、SS、大腸菌群数

なお、湖沼については、CODも実施

調査回数は、年6回～12回

- ・ カドミウム、シアン、鉛、六価クロム、ヒ素、総水銀について、年1回 6地点に  
おいて実施

## ◎ 水質結果について、環境基準との比較により各水域の水質状況を把握確認している。

## ◎ 水質調査実施河川

武庫川(上流、下流)、羽束川(上流、下流)、波豆川(中間、下流)、青野川(上流、  
中間、下流)、黒川(上流、下流)、内神川(上流、下流)、山田川(中間、下流)、相  
野川(上流、下流)、東条川(下流)、古城川(下流)、西谷川(下流)、大原川(下  
流)、大排水路(下流)、平谷川(下流)の各河川の地点及び千丈寺湖において水  
質調査を実施

## ◎ 羽束川、波豆川及びその周辺流域の環境を保全し、両河川の下流域にある神戸市の水源である千苅貯水池の水質を保全するため、平成5年3月30日に神戸市、宝塚市、三田市の3市によって「財団法人羽束川・波豆川流域水質保全基金」を設立しました。

三田市では、羽束川、波豆川流域にある高平地区全14自治会の住民で「高平地区水質保全推進協議会」を結成し、水質や環境の保全に向けて普及啓発、河川清掃、環境美化パトロールなど、継続的に取り組みを続けています。

## 【平成17年度実施事業】

- 普及啓発事業(学習会助成)
- 生活排水対策事業(石鹸使用運動活動助成ほか)
- 河川環境美化事業(河川清掃助成、環境美化活動活動助成ほか)

## ◎ 三田市の生活排水処理率は99%で農村部には、11箇所の集落排水等の処理場があり排水浄化され、支川から武庫川の本川へ流入している為河川の水質が向上している3



むこがわあいもと  
武庫川藍本

かんきょう さいりょ ところどめ こう たしせんがた かわ  
環境に配慮した床止工と多自然型川づくり  
ふるさと みらい こどもたち  
～ 郷土の未来の子供達へ～



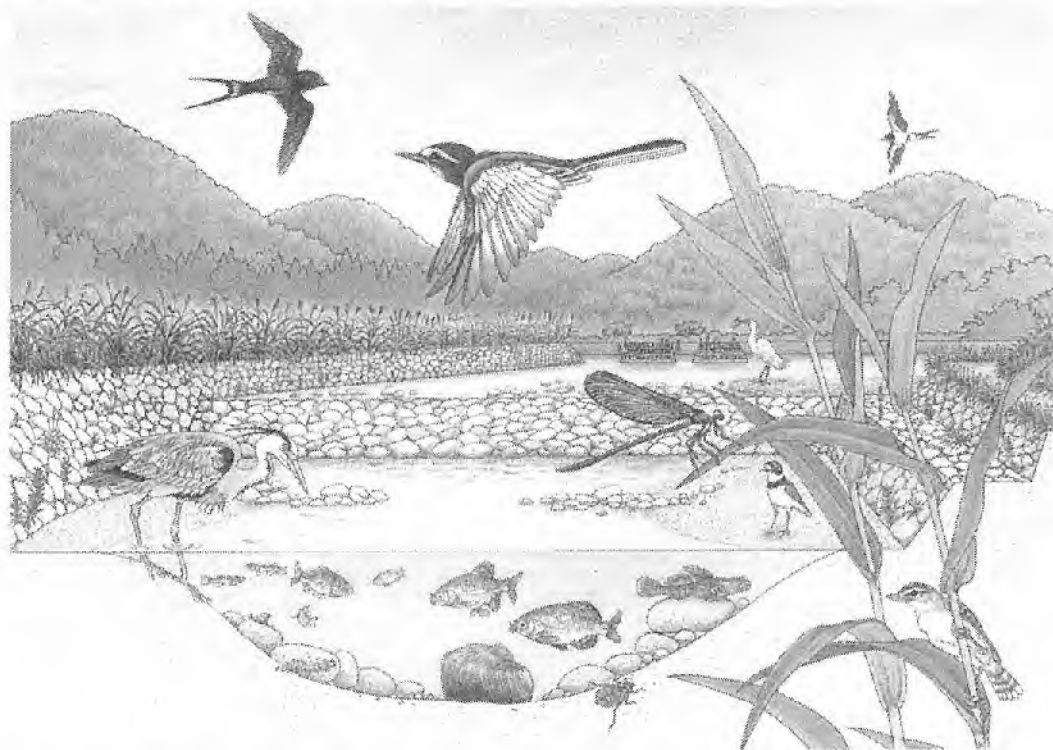
たしぜんがたかわ けいらい

# 多自然田市川づくりへの経緯

このあたりの川にはたくさんの生き物が住む豊かな自然環境が残っていました。しかし、川がせまく大雨が降って洪水が起きるとすぐにあふれていたため、川を広げることになりました。

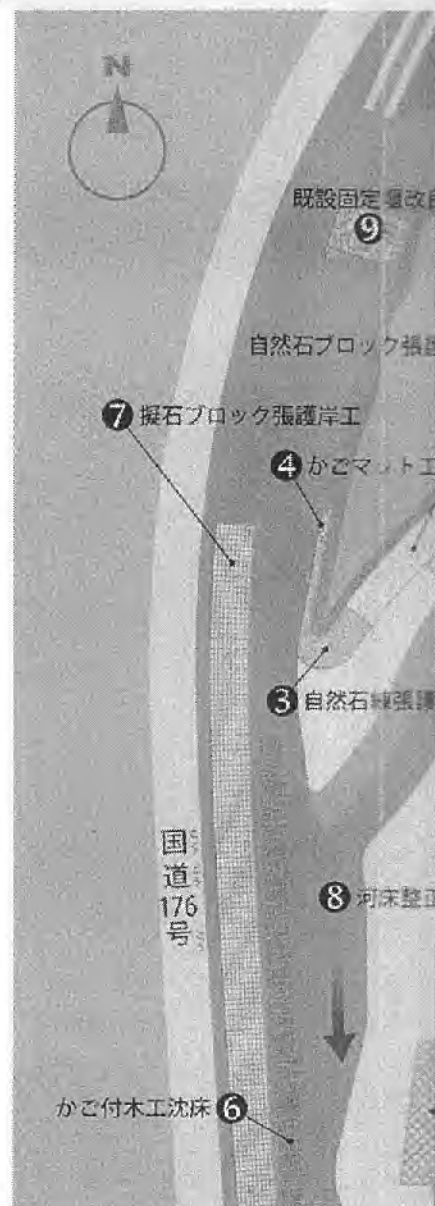
そこで、「この川の豊かな自然を守ろう」とたくさんの人々（地元住民、専門家、兵庫県、三田市、設計会社、建設会社）が知恵を出し合いました。

そうして、生き物が少しでも住みやすい環境を残すために、このような川をつくったのです。



みんなで考えて、生き物たちがより住みやすいように、自然の石を使ったり、魚が逃げ込めるような隙間をつくったりしました。しかし、川の生き物たちにとって、まだまだ住みやすいかわかりません。

これからますます川のまわりの人々が安全に暮らし、生き物が快適に住める川にするために、わたしたちひとりひとりがこの川を大切にしていきたいと思います。



## 9 既設固定堰改良

魚が上り下りしやすいようにしました。



## 8 河床整正

生き物のために、工事前からあったみお筋や瀬を作りました。



## 7 擬石ブロック張

岸がけずられるのを防ぎまようにすき間のあるブロック





2002年

三田市



1998年



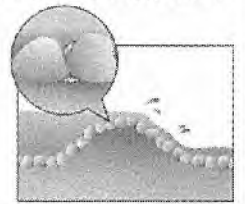
愛称: 日出坂洗いぜき

洗いぜきとは?

取水や水量調節等のために水面をせきあげ、一定水位以上の水を放流する、放流量を調整するための可動装置が備えられていない河川工作物(例外もある)。一般的に堰高10m以下のものをいう。

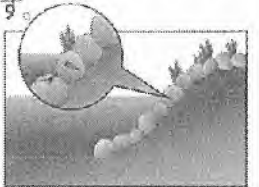
### 1 床止工

流域関係市からの回答。たくさんの生き物が住んでいますが、まりをつくるため、川の水をせき止めます。自然石のブロックを使っています。



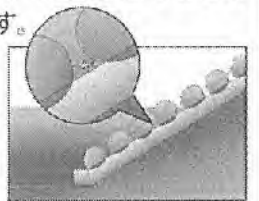
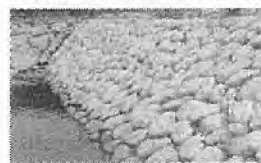
### 2 自然石ブロック張護岸工

岸がけずられるのを防ぎます。自然石のブロックを使い、すき間をつくりました。すき間には小さな生き物がすみつきます。



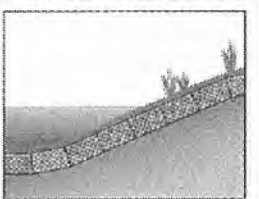
### 3 自然石練張護岸工

岸がけずられるのを防ぎます。コンクリートを使用しましたが、自然石のすき間を大きくしました。魚などが逃げ込めます。



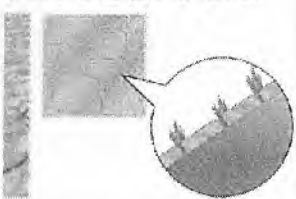
### 4 かごマット工

岸がけずられるのを防ぎます。石ですき間をつくり、草が生えるように土をかぶせました。



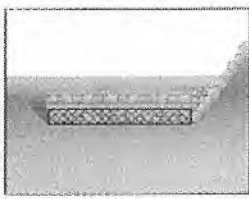
### ク張護岸工

防ぎます。植物が生えるブロックを使いました。



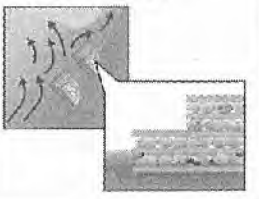
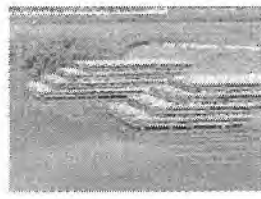
### 6 かご付木工沈床

水の勢いで、川底が掘れるのを防ぎます。生き物が住めるように木や石ですき間をつくりました。



### 5 木柵水制工

水を新しい川へむけます。生き物が住めるように、木や石ですき間をつくりました。



## 川での活動を支援します

**三田市**  
三田土木事務所では「知ろう、活かそう、三田の川」プロジェクトとして、河川を舞台とした学習、自己啓発、地域活動などに対してさまざまな支援を行っています。

特に武庫川藍本の床止工周辺は自然環境が豊かで緩やかな流れであるため、河川や水辺環境の学習に適した川です。しかも、地元住民で組織する「日出坂せきもりの会」もサポートしてくれます。

また、三田土木事務所管内には、ここ以外にも青野ダムや青野ダム多自然型魚道、さまざまな活動が可能な河川などの利活用スポットがあります。

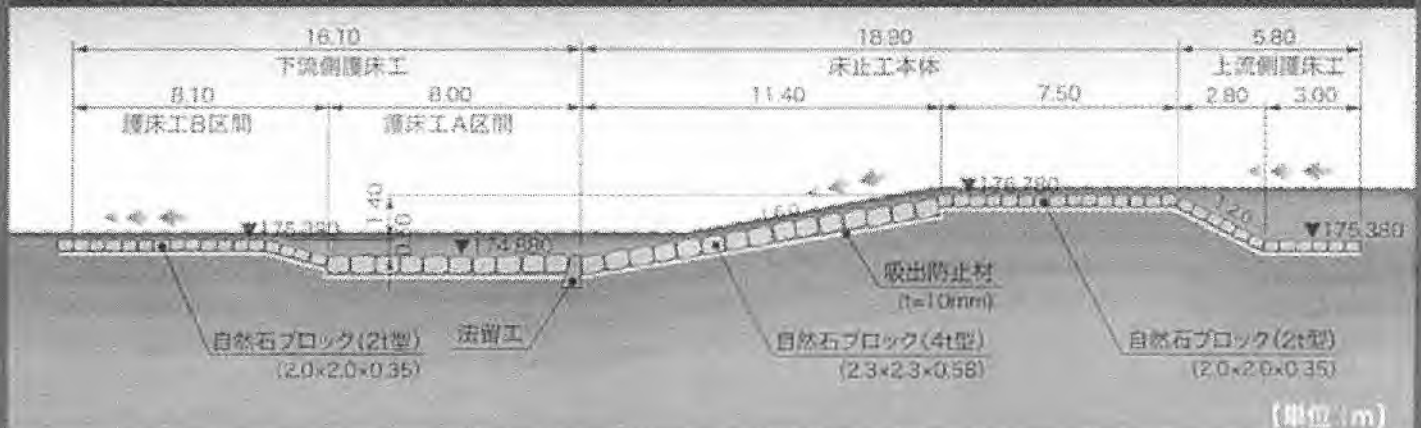
河川における活動についてもっとお知りになりたい方は、三田土木事務所までお気軽にご相談ください。



## 位置図



## 床止工の構造をもう少し詳しく……床止工の縦断面図（川の流れ方向の断面図）



## こんなことに気をつけて！



川の生き物を  
持ち帰らない  
(観察したら戻してね)



川にフラックバスや  
ミドリガメなど  
生き物を放さない



川には  
危険がいっぱい  
(危をつけて行動してね)



ゴミをすてない  
(生き物が住めなくなります)

### お問い合わせ

兵庫県阪神北県民局 県土整備部 三田土木事務所  
〒669-1593 三田市天神1-10-14  
Tel (079)563-5611 Fax (079)562-8243  
<http://web.pref.hyogo.jp/hanshinkita/kendoseibi/sanda/hp/>

## 資料—3

## 15. 本川および支川をベースに活動する団体

名 称	目 的	活動開始年	員 数
小柿里づくり委員会 代表 中谷 守	・花いっぱい運動 羽束川の河川敷に植栽 ・ 環境保全 ホタル・オオサンショウ ウオの保護活動	平成13年 ～	委員数 15名 作業ボラン ティア 約80名
三田市 緑の少年団	・森林保全活動 ・緑の募金活動 羽束川の支川 七松川に 木炭層を設置し、炭によ る水の浄化機能を調査	昭和61年 ～	280名
特定非営利活動法人 野生生物を調査研究する会 理事長 今西 将行	武庫川流域の野生生物の 生態調査を柱にその地域 の暮らし、風土などの実 態調査。	H4 発足 H11 法人 格を取得	30名
日出坂せきもりの会 代表 松下 和美	地元相本日出坂地区武庫 川の良好な環境の維持や 活発な利活動を行うこと	平成17年 ～	8名
兵庫県自然保護協会 理事長 朝日 稔	環境緑地の動物調査 三田市では 羽束川のオオサンショウ ウオ及び、黒川の支川・ 大根川の生物調査	昭和46年 ～ 三田市では 約10年前 ～	107名
三田花と緑のネットワーク 代表 高嶋 清子	花と緑に関連した事業に ついて、行政等と連携し ながら「花と緑にあふれ る三田」づくり	平成12年 ～	200名



環境ワーキンググループに関するアンケート調査について（回答）〈篠山市〉

平成17年12月27日付けで依頼のありましたアンケート調査について報告します。

- 3② なし
- 4② なし
- 6② 特になし
- 7② 特になし
- 8② 篠山産業高校丹南校付近
- 9① 特になし
- ② 特になし
- 10① 特になし
- ② 特になし
- 11① 特になし
- ② 特になし
- 12① 下流の流下能力に見合う1/2確率で河道掘削を施工していただいております、それ以上の場合は、農作物への被害をもたらす。
- 13① 貴重種である水生生物に配慮しながら、計画的に進めていただいている。
- 14① 河川管理者で回答
- 15① 本川…古市小学校5年生（理科学習で「流れる川の働き」といったテーマで災害と環境の観点から「武庫川の未来について」学習している）  
篠山産業高校…ホタルの生息状況調査や、その環境づくりをめざし河川の草刈りや清掃を行っている。  
支川…城南小学校（源流の水質調査やホタルの生息状況調査を行い研究発表している）

平成18年1月11日 建設部 円増幸雄